（資料 5）

2024 年度「学生調査（1～4 年生）」の実施内容について

2023 年 12 月 20 日
全学 FD 委員会承認

【前年度からの変更点】

・教育研究組織再編に伴い、調査結果データの所管組織を全学 FD 委員会から FD 推進室へ移行する。
・株式会社ベネッセ i-キャリアとの日程調整の都合上、調査終了時期を 5 月末から 5 月中旬に前倒して実施する（4 年生の意識調査を除く）。

【実施概要】

1. 調査の名称・実施内容・実施時期

<table>
<tr><th>調査対象</th><th>名称</th><th>実施内容</th><th>実施時期</th></tr>
<tr><td>1 年生</td><td>学生調査（1 年生）</td><td rowspan="3">【意識調査】
学習習慣や学生生活・進路への意識に関するアンケート調査
【GPS-A】
批判的思考力・協調的問題解決力等の調査</td><td rowspan="4">4 月から
5 月中旬
まで</td></tr>
<tr><td>2 年生</td><td>学生調査（2 年生）</td></tr>
<tr><td>3 年生</td><td>学生調査（3 年生）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">4 年生</td><td rowspan="2">学生調査（4 年生）</td><td>【GPS-A】
批判的思考力・協調的問題解決力等の調査</td></tr>
<tr><td>【意識調査】
学習習慣や学生生活・進路への意識に関するアンケート調査</td><td>6 月から
3 月末まで</td></tr>
</table>

2. 「学生調査（1～4 年生）」の目的

<table>
<tr><th>調査対象</th><th>学生</th><th>大学・各学部</th></tr>
<tr><td>1 年生</td><td>入学後の目標設定、学びと職業の関連を意識するきっかけとする。</td><td>入学時の批判的思考力・協調的問題解決力等の能力や、意識、期待感を把握し、学生の変化を測る起点のデータとする。</td></tr>
<tr><td>2 年生</td><td>1 年次の振り返りをもとに、自身に必要なスキルを考えるきっかけとする。</td><td rowspan="2">調査時点までに学生が身につけた能力や、学生生活の満足度・成長感を把握し、教育改善・学生生活の充実につなげる。</td></tr>
<tr><td>3 年生</td><td>自己分析やアセスメントテストの結果を確認することで、進路就職に結びつく、自身の強みを生かした自己 PR のポイントを明確にする。</td></tr>
<tr><td>4 年生</td><td>3 年次の専門教育（ゼミや実習など）や就職活動によって身につけた能力を把握し、卒業後の進路に活用する。</td><td>3 年次の専門教育（ゼミや実習など）によって学生が身につけた能力や、大学 4 年間の学生生活の成長実感・満足度、本学の教育への評価などを総合的に把握し、教育改善・学生生活の充実につなげる。</td></tr>
</table>

3. 調査項目、調査方法

【GPS-A（1～4 年生)】

調査項目：株式会社ベネッセ i-キャリア（以下、ベネッセと略）提供の調査内容

調査方法：ベネッセ提供の WEB 調査を利用

【意識調査（1～3 年生)】

調査項目：ベネッセ提供の各調査項目および本学独自設問

調査方法：ベネッセ提供の WEB 調査を利用

【意識調査（4 年生)】

調査項目：全項目本学独自の調査項目　※データの継続性を担保するため例年通りとする。

調査方法：「進路届」の調査・回収と同時に進路就職支援システム「Web Ash」(以下、「Web Ash」)アンケートシステムにて実施する。Web Ash の仕様上、「進路届」と併せて調査できる項目数に制限があることから、以下のとおり段階を分けて実施する。

「成長実感・満足度」に関する調査項目のみを「進路・就職満足度調査」に続けて Web Ash 上で実施し、その他の調査項目については回答用 URL（ベネッセに運営委託）をリンクし、続けて回答するよう促す。

4. 調査結果の活用

- 批判的思考力・協調的問題解決力の調査（GPS-A）を受検した学生(1～4 年生)に対し、各自の回答結果とその分析内容が WEB 上で即日開示され、後日、外部講師による分析内容の見方、活用についての講座を実施する。
- ベネッセが集計・分析を行い、各学部、大学執行部及び大学事務局等に対し、結果報告会を実施する。
- 結果データは FD 推進室が所管し、各学部からの求めに応じて個人が特定できない形で提供する。
- 上記の他、必要に応じて、以下の「調査結果の利用目的」に記載の用途に結果を利用する。

5. 調査結果の利用目的（調査時に学生へ周知）

【学生調査（1~4 年生)】

青山学院大学（以下、本学と略）は、今回の調査（以下、本調査と略）においてご回答いただいた内容を、本調査の集計・分析に利用します。また、在学中に受検した学生調査（旧名称：学生意識調査）の結果と併せた集計・分析を行い、以下のために利用します。なお、個人が特定される形で調査結果及び集計・分析結果を開示することは一切ありません。

- 本学における教育研究活動及び学生支援のため
- 本学の教育研究活動、学生支援及び教育環境の改善のため
- 本学の広報活動のため
- 文部科学省等に提出する調査資料作成のため

【学生調査（4 年生）の目的】

青山学院大学（以下、本学と略）は、学生調査（4 年生）（以下、本調査と略）においてご回答いただいた内容を本調査の集計・分析に利用する他、在学中に受検した学生調査（旧名称：「学生意識調査」）の調査結果と併せた集計・分析に利用します。また、上記の集計・分析結果は、個人が特定されない形に加工した上で、以下のために利用します。

・本学における教育研究活動及び学生支援のため
・本学の教育研究活動、学生支援及び教育環境の改善のため
・本学の広報活動のため
・文部科学省等に提出する調査資料作成のため

以上

2024年度学生調査実施結果

2024年6月24日
FD推進室

実施期間： 2024年度1年生～4年生：2024年4月1日～5月17日
2023年度4年生：「成長実感・満足度」「その他の項目」2023年6月1日～2024年3月25日/「GPS-A」2023年4月1日～5月15日
実施方法： オンライン

	1年生					2年生					3年生					（2023年度）4年生							（2024年度）4年生		
	学生数	意識調査		GPS-A		学生数	意識調査		GPS-A		学生数	意識調査		GPS-A		学生数	成長実感・満足度 ※Web Ashにて実施		その他の項目 ※アンケートサイトにて実施		GPS-A		学生数	GPS-A	
		回答数	回答率	回答数	回答率		回答数	回答率	回答数	回答率		回答数	回答率	回答数	回答率		回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率		回答数	回答率
文学部	817	639	78.2%	534	65.4%	851	419	49.2%	338	39.7%	776	292	37.6%	228	29.4%	707	703	99.4%	119	16.8%	77	10.9%	852	55	6.5%
教育人間科学部	312	256	82.1%	211	67.6%	333	185	55.6%	153	45.9%	304	111	36.5%	96	31.6%	291	289	99.3%	45	15.5%	27	9.3%	321	24	7.5%
経済学部	596	421	70.6%	303	50.8%	639	183	28.6%	128	20.0%	556	103	18.5%	56	10.1%	511	504	98.6%	101	19.8%	20	3.9%	595	15	2.5%
法学部	545	419	76.9%	344	63.1%	568	245	43.1%	176	31.0%	509	143	28.1%	86	16.9%	490	486	99.2%	87	17.8%	24	4.9%	585	18	3.1%
経営学部	550	408	74.2%	323	58.7%	583	264	45.3%	176	30.2%	542	111	20.5%	70	12.9%	496	493	99.4%	100	20.2%	20	4.0%	608	20	3.3%
国際政治経済学部	318	238	74.8%	189	59.4%	341	125	36.7%	86	25.2%	324	73	22.5%	45	13.9%	296	293	99.0%	45	15.2%	23	7.8%	357	14	3.9%
総合文化政策学部	263	192	73.0%	158	60.1%	281	161	57.3%	133	47.3%	273	95	34.8%	70	25.6%	236	232	98.3%	49	20.8%	16	6.8%	295	11	3.7%
理工学部	751	599	79.8%	511	68.0%	719	329	45.8%	252	35.0%	883	238	27.0%	158	17.9%	543	354	65.2%	74	13.6%	50	9.2%	650	37	5.7%
社会情報学部	238	174	73.1%	137	57.6%	227	116	51.1%	83	36.6%	243	72	29.6%	45	18.5%	221	208	94.1%	52	23.5%	19	8.6%	219	14	6.4%
地球社会共生学部	225	189	84.0%	168	74.7%	211	136	64.5%	120	56.9%	203	72	35.5%	60	29.6%	169	165	97.6%	33	19.5%	13	7.7%	219	10	4.6%
コミュニティ人間科学部	249	204	81.9%	181	72.7%	262	136	51.9%	105	40.1%	238	95	39.9%	74	31.1%	231	228	98.7%	41	17.7%	21	9.1%	246	18	7.3%
計	4,864	3,739	76.9%	3,059	62.9%	5,015	2,299	45.8%	1,750	34.9%	4,851	1,405	29.0%	988	20.4%	4,191	3,955	94.4%	746	17.8%	310	7.4%	4,947	236	4.8%

＜備考＞
・ 学生数は2024年5月1日時点（2023年度4年生は卒業決定者数）

2024年度からの学生調査の実施概要

Benesse i-Career

	1年生	2年生	3年生	4年生
目標回答率	100%	60%	60%	70%
実施時期	4月上旬～5月中旬	4月上旬～5月中旬	4月上旬～5月中旬	6月上旬～3月下旬

学生意識
（アンケート調査）

２０分

WEBアンケート

「スマホ・20分」で
手軽に回答

※PC、タブレットでの回答も可能

受験・入試関係、学びへの意識、学生生活への意識、
満足度、進路への意識　＋　学部・学科別独自設問

独自設定

学修成果
（アセスメント）

６０分

GPS-Academic®
Global Proficiency Skills program®

「PC」「タブレット」で受検

思考力、姿勢・態度など

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

2023年度　4年生

■意識調査　（Webアンケート）

© Benesse i-Career Co., Ltd. 2021 All Rights Reserved.

4年生の意識調査結果報告の観点と目的
ディプロマポリシーの身についた度合い（自己評価）の高低を確認し
合わせて学びの機会点の傾向から、DP達成に必要なプロセスを確認する

〔意識調査〕 ディプロマポリシーの成長実感	⇒	〔意識調査〕 設問例
本学での学びを通した成長実感についてお伺いします。「思考力・判断力・表現力」はどの程度身についたと感じますか。当てはまる番号を1つ選んでください。		学業・学問への意欲　【時期】
		学習習慣・学習方略（施設利用/自主学習など）

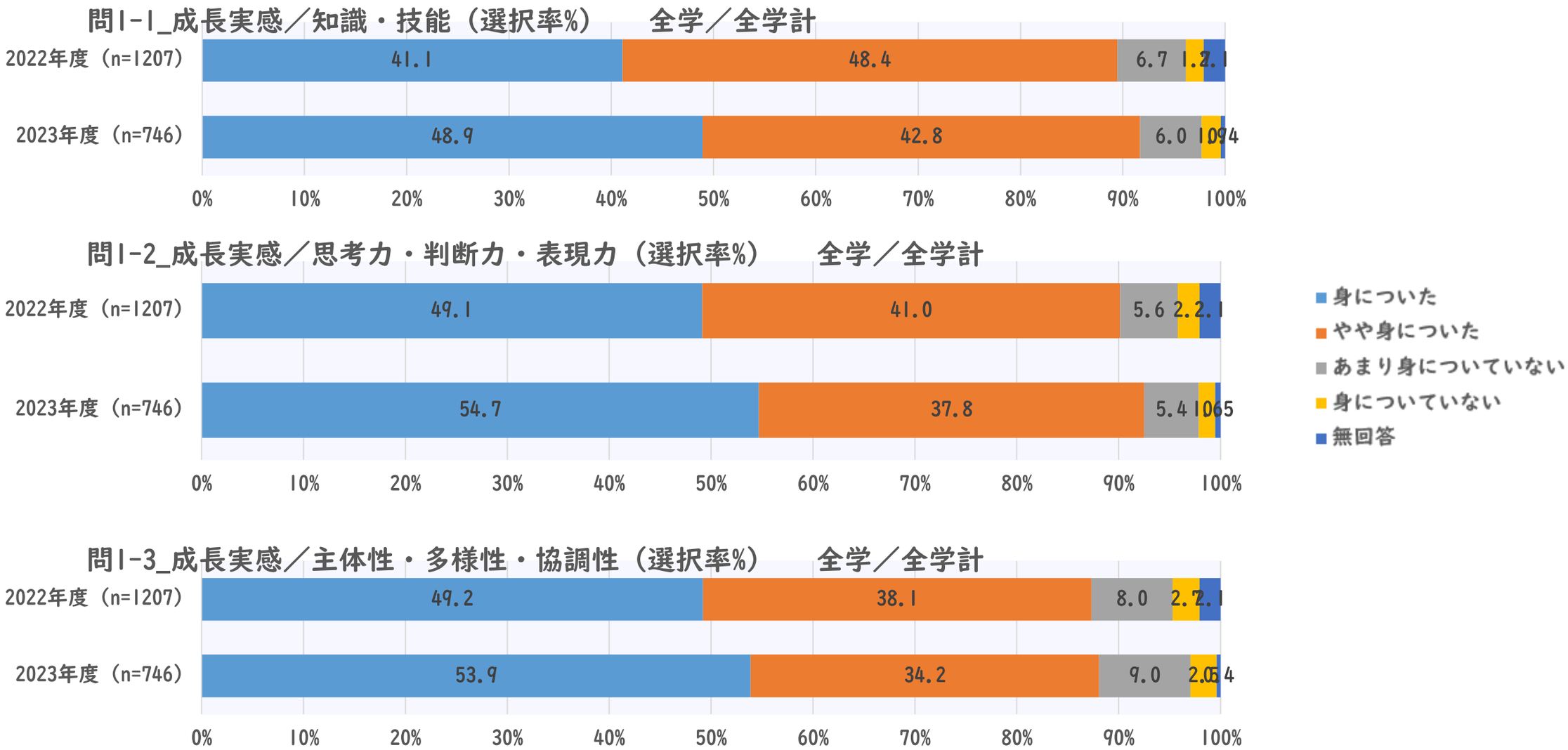
© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

青山学院大学 ディプロマポリシー	
①	十分な知識・技能
②	それらを基盤にして答えが一つに定まらない問題に自ら解を見いだしていく思考力・判断力・表現力等の能力
③	これらの基になる主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ意欲・関心・態度

Q.本学での学びを通した成長実感についてお伺いします。
・「知識・技能」
・「思考力・判断力・表現力」
・「主体性・多様性・協調性」
はどの程度身についたと感じますか。
当てはまる番号を1つ選んでください。

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

ディプロマポリシーの成長実感



© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

ディプロマポリシーの成長実感 と相関が大きい意識調査項目

Benesse i-Career

問1-1_成長実感／知識・技能（選択率%）　全学／全学計

1位　成長を実感できる科目が多い
2位　在学中に、専門教育（ゼミ・研究室を除く）に力を入れた
3位　学部・学科を、高校の後輩や知人に勧めたい
4位　大学を、高校の後輩や知人に勧めたい

問1-2_成長実感／思考力・判断力・表現力（選択率%）　全学／全学計

1位　成長を実感できる科目が多い
2位　大学を、高校の後輩や知人に勧めたい
3位　学部・学科を、高校の後輩や知人に勧めたい
4位　在学中に、専門教育（ゼミ・研究室を除く）に力を入れた

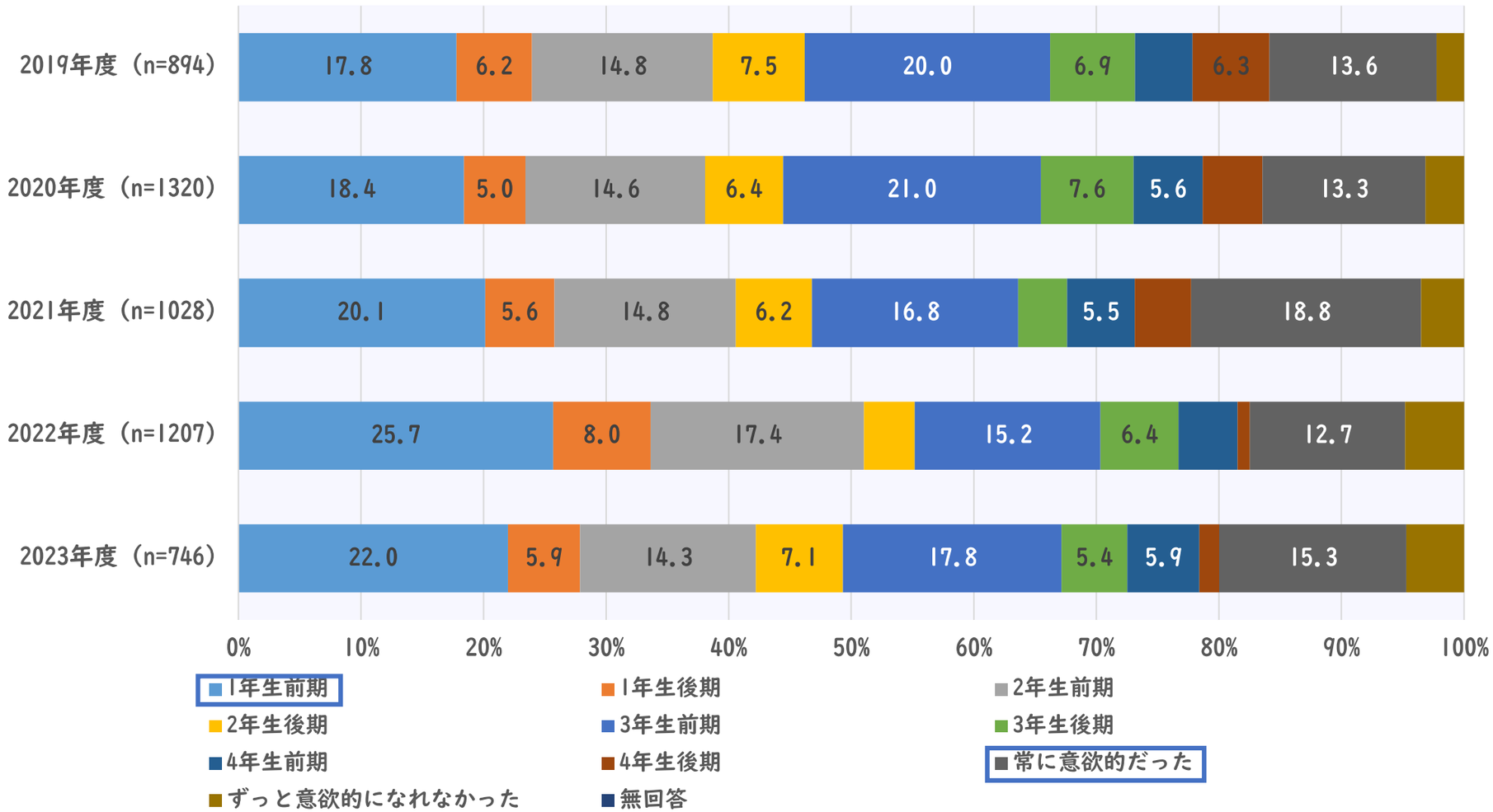
問1-3_成長実感／主体性・多様性・協調性（選択率%）　全学／全学計

1位　成長を実感できる科目が多い
2位　大学を、高校の後輩や知人に勧めたい
3位　学部・学科を、高校の後輩や知人に勧めたい
4位　学生生活（授業・サークル・アルバイトなどを含む生活全般）の充実度

n=743
※意識調査回答数は746名ですが、意識調査と学内で行われたアンケートの両方に回答された学生数は743名の為743名の回答データです

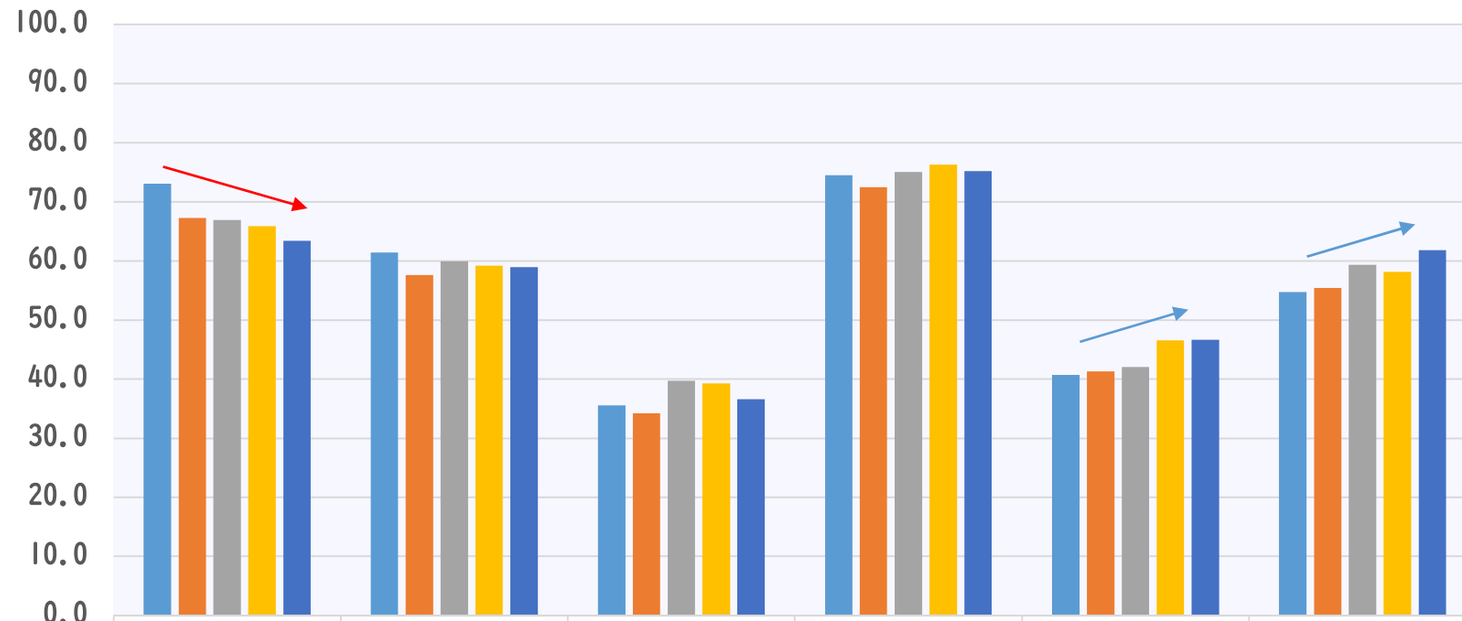
© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

Q6-1_学業・学問への意欲　【時期】（選択率%）　全学／全学計



© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

Q8_学習習慣 - 肯定回答率（選択肢1&2の選択率）（選択率%）　全学／全学計



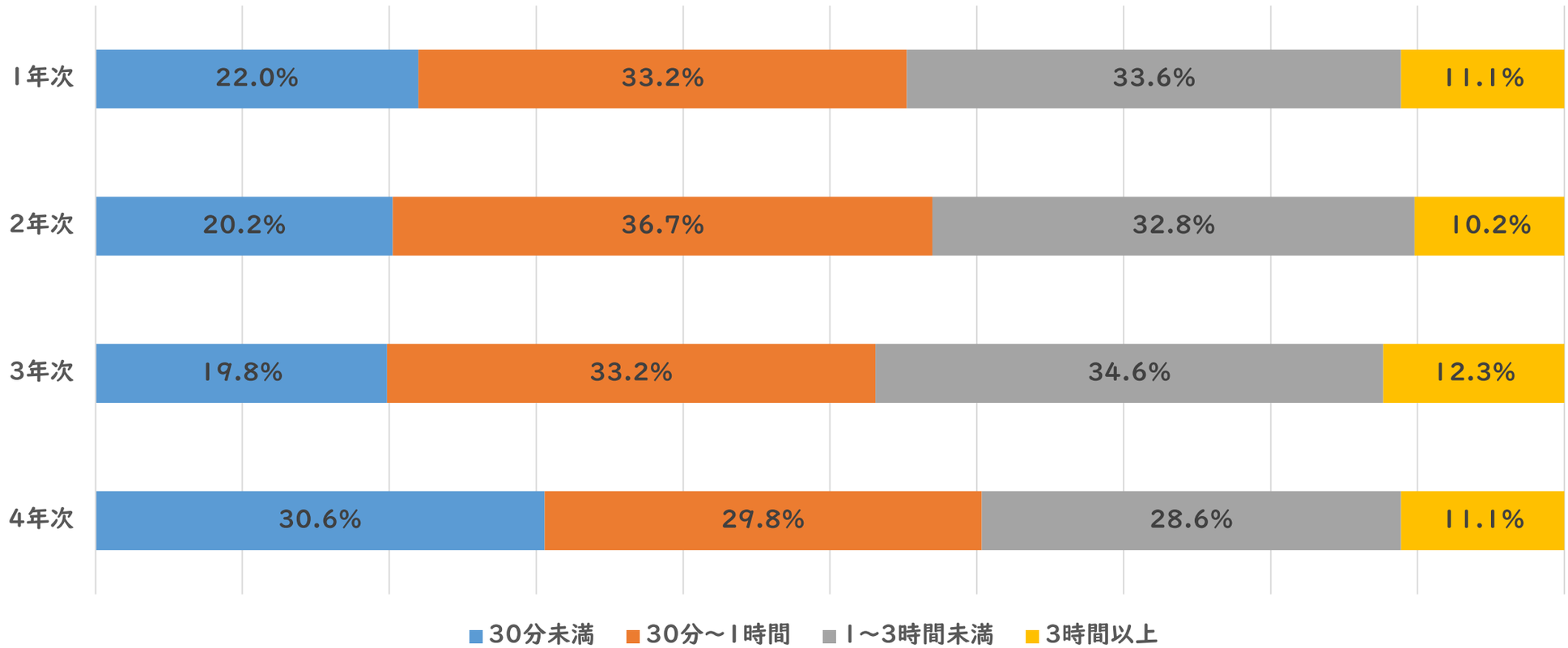
	図書館を利用する	教科書以外の文献を読む	新聞の政治面、経済面、国際面等を読む	授業中に教員が黒板に書かなかったことでもノートをとる	授業内容について教員に質問する	英語の自学自習
2019年度（n=894）	73.0	61.4	35.6	74.5	40.7	54.7
2020年度（n=1320）	67.3	57.6	34.2	72.4	41.3	55.4
2021年度（n=1028）	66.9	59.9	39.7	75.0	42.0	59.3
2022年度（n=1207）	65.9	59.2	39.3	76.3	46.6	58.2
2023年度（n=746）	63.4	59.0	36.6	75.2	46.6	61.8

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

自習時間

教室の授業以外で、１日あたりどの程度自習を行いましたか。
それぞれについて、当てはまる番号を１～４のうちから１つ選んでください。
（ 予習・復習・レポート・発表資料作成・図書館やインターネットでの情報収集等を含みます ）

※４年次 卒業研究に関する時間は除く



※n=746
※アンケートシステムからダウンロードしたローデータを使用しているため、重複回答者を含みます

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

2024年度　4年生

■学修成果　（GPS-Academic）

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

昨年度から学生の汎用的能力の可視化を行うため、全学年で実施いただいております。

	1年生		2年生		3年生		4年生	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
意識調査 (WEBアンケート)	●		●		●		●	
学修成果 (GPS-Academic)	●		●		●		●	
実施目的 分析観点	新入生 状況把握	低学年教育の 学修成果の把握			専門教育・ゼミの 学修成果の把握			

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

GPS-Academic Global Proficiency Skills program	チームで問題を解決するために必要な思考力・態度	
思考力	批判的思考力	・情報を抽出し吟味する ・論理的に組み立てて表現する（※記述式のみ）
	協働的思考力	・他者との共通点・違いを理解する ・社会に参画し人と関わる（※記述式のみ）
	創造的思考力	・情報を関連づける ・問題をみいだし解決策を生み出す（※記述式のみ）
姿勢・態度	レジリエンス	・感情の制御 ・立ち直りの速さ ・状況に応じ冷静に対応する力
	リーダーシップ	・自ら先頭に立って進める力 ・未知の物に挑戦する力 ・粘り強くやり抜く力
	コラボレーション	・相手の立場に立とうとする姿勢 ・他者と関わろうとする積極性
経験	自己管理	・挑戦する経験 ・続ける経験 ・ストレスに対処する経験
	対人関係	・多様性を受容する経験 ・関係性を築く経験 ・議論する経験
	計画・実行	・課題を設定する経験 ・解決策を立案する経験 ・実行・検証する経験

※問題・設問例はAppendixをご確認ください

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

【大学全体】思考力総合スコア　１年次→４年次　入試区分別（平均値）

入試区分	2024年度受検者数	４年次	１年次	差分
一般選抜（旧：一般入試）	57	53.1	52.5	0.6
学校推薦型選抜_指定校推薦入試	47	51.5	50.9	0.6
学校推薦型選抜_付属・系列校推薦入試	13	57.3	57.0	0.3
共通テスト利用入試（旧：センター試験利用入試）	12	58.0	58.1	-0.1
総数	133	53.1	52.8	0.3

※N数＝10名以下の入試区分学生は除外して集計しています
※連続抽出データ

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

2024年度　1年生

■意識調査（Webアンケート）
■学修成果（GPS-Academic）

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

結果報告の観点と目的

最新の入学生の「大学での学び」に対する意識/姿勢を確認する

入学生理解

・何に魅力を感じているか
・どのようにして大学を選んだか
・どのような目的意識を持っているか
・どのような学習習慣があるか

入試戦略

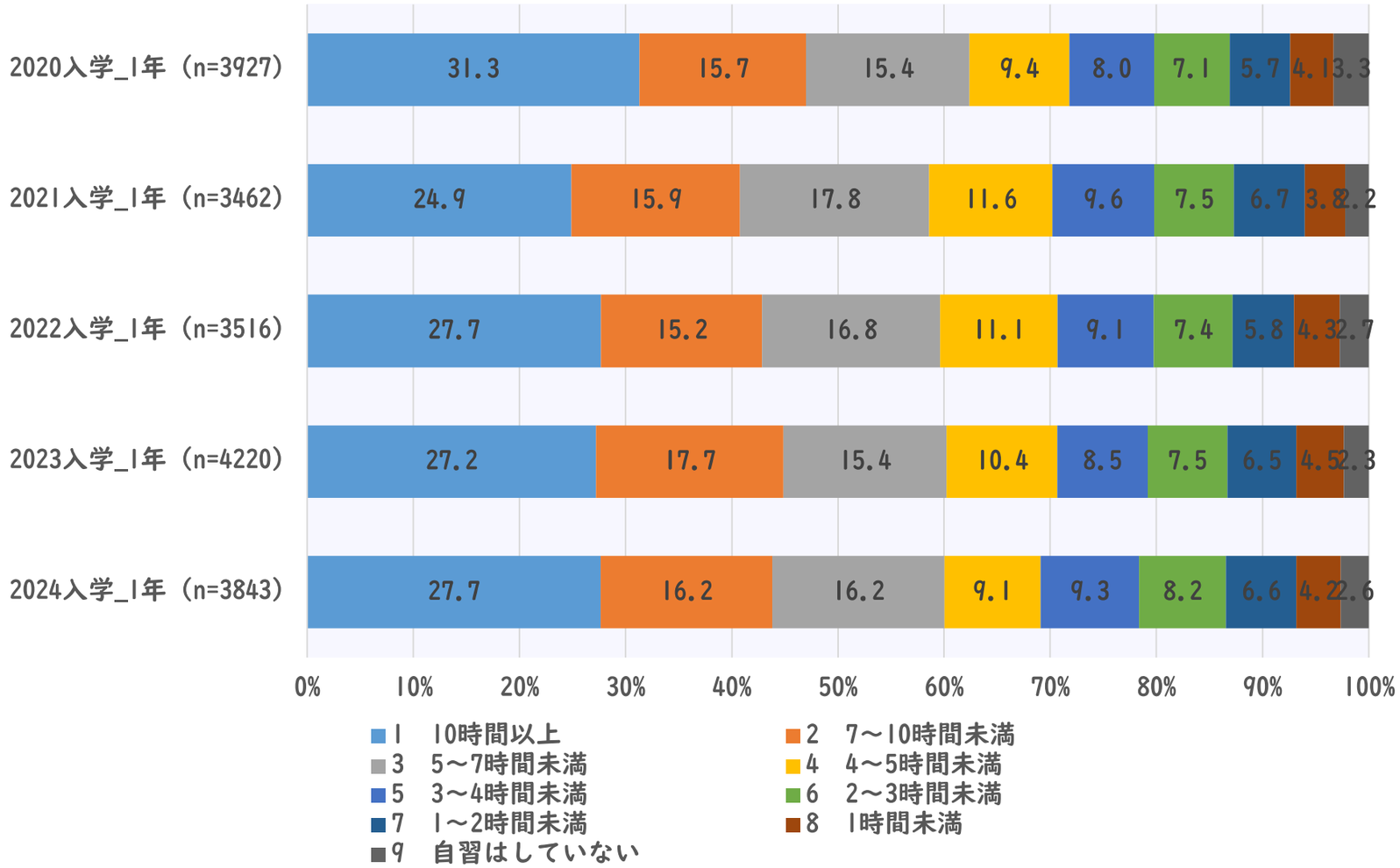
入試概況の変化と大学進学意識の傾向をつかみ、
広報戦略の検討や入試設計の参考に活用する

初年次教育

学生理解によって今後の高大接続
や初年次教育の深化の可能性を探
る

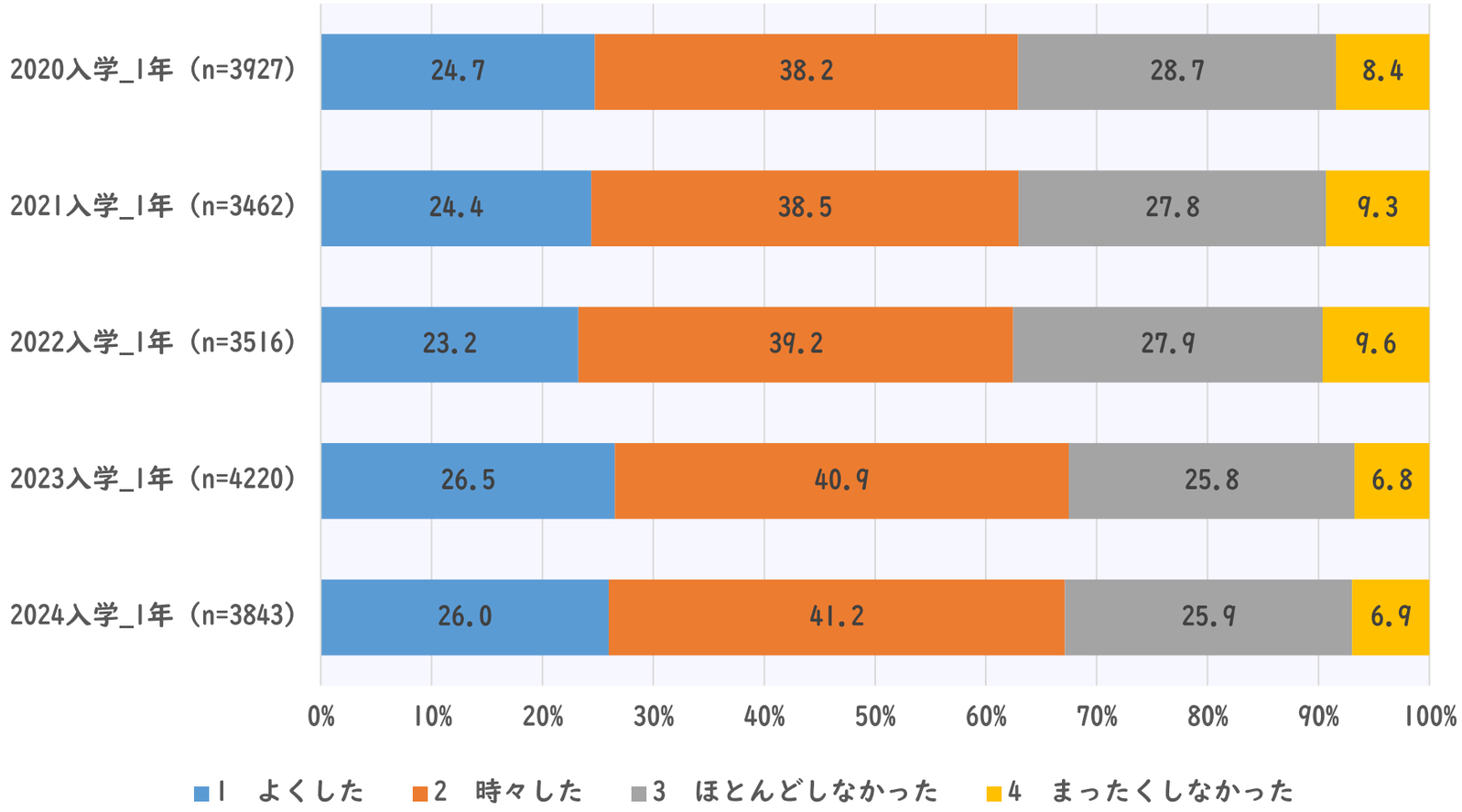
© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

高校3年次を平均すると、あなたは週あたりどのくらい自習をしていましたか（塾や予備校の授業時間を除く）



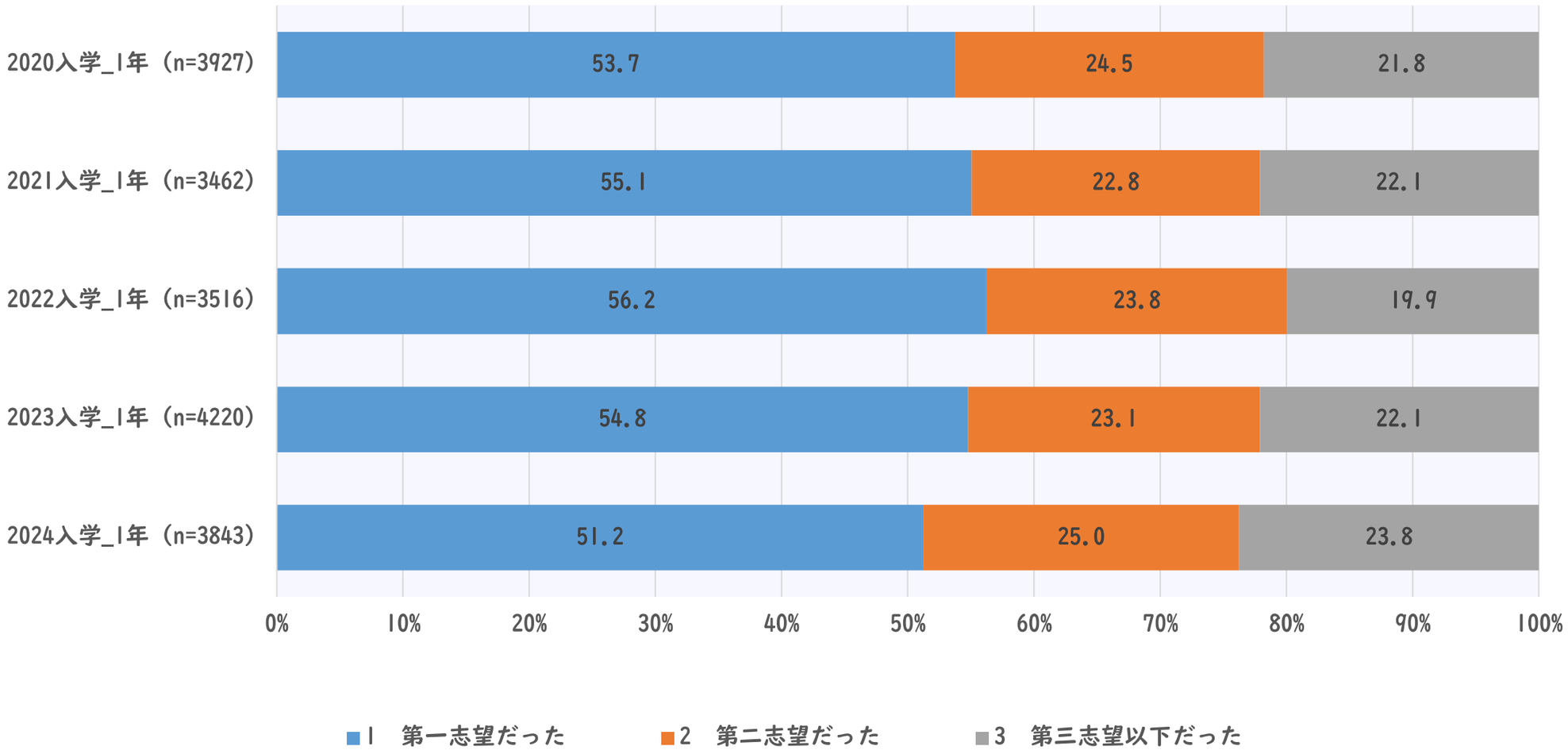
© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

Q7_5_学びへの取り組み：授業と関わりのないことでも、興味を持ったことについて自主的に学習する（選択率%）　全学／全学計



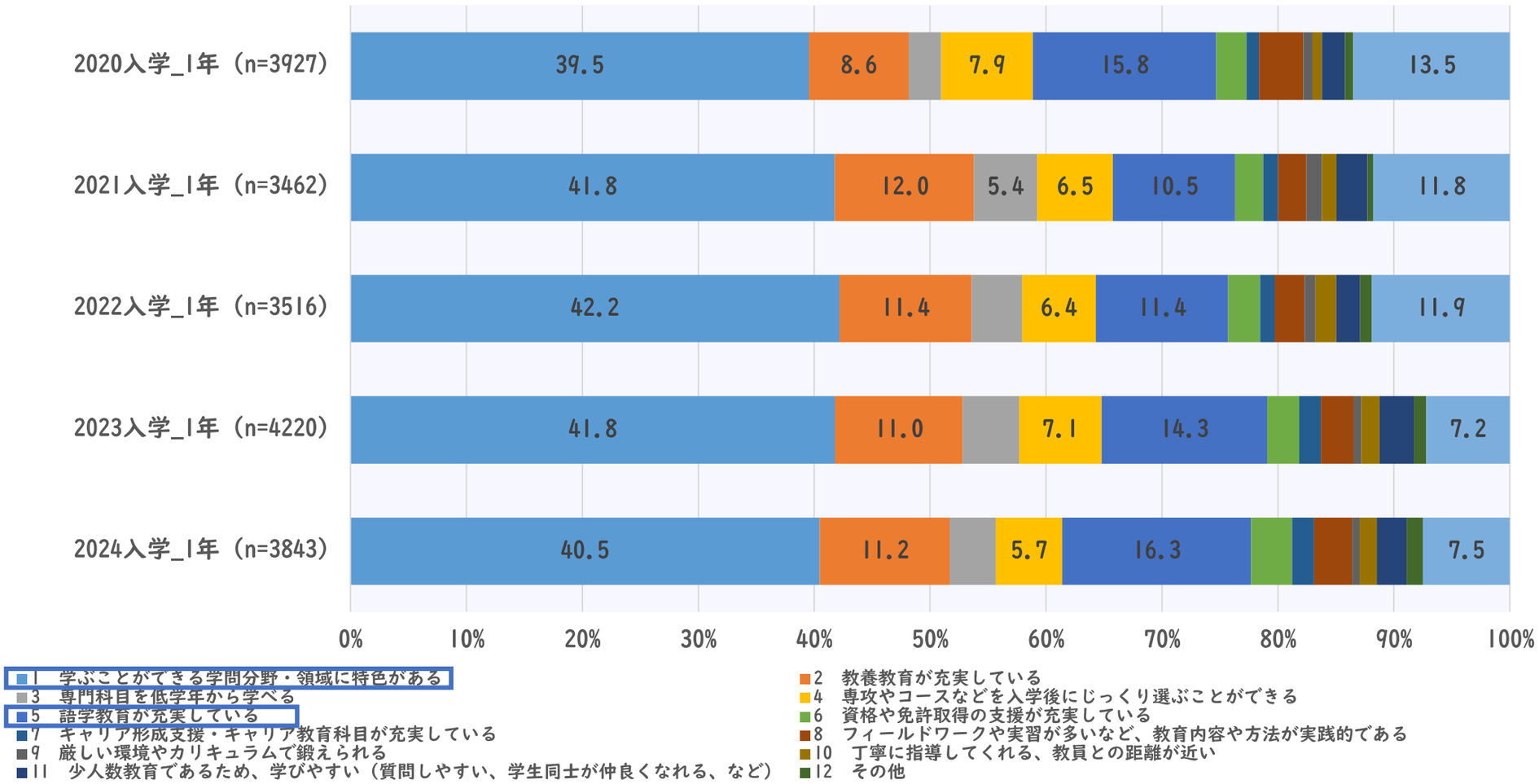
© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

Q11_大学志望度（選択率%）　全学／全学計



© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

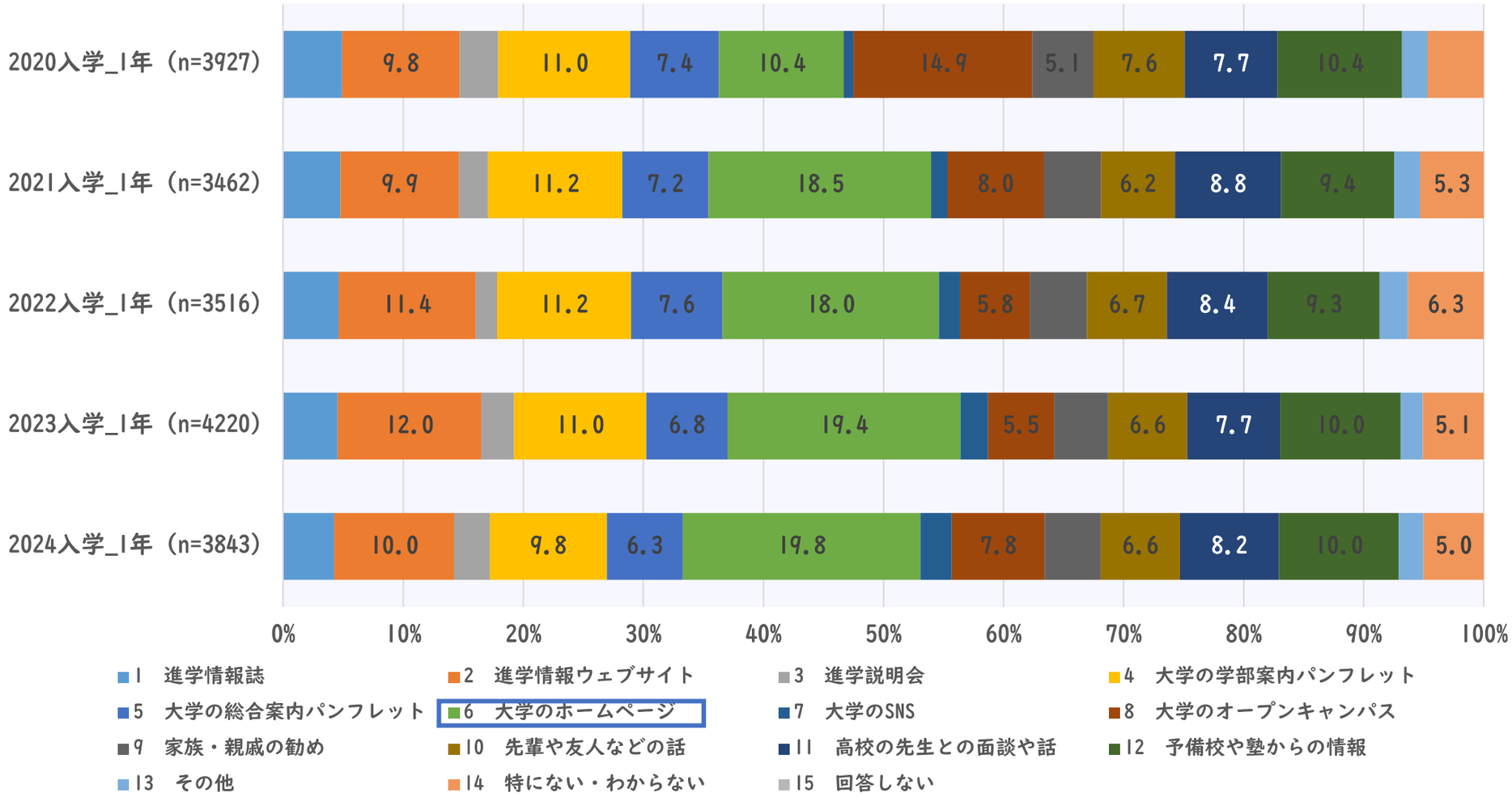
Q1-3_大学の魅力(2)-1 学問内容や学び方_1位（選択率%）　全学／全学計



© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

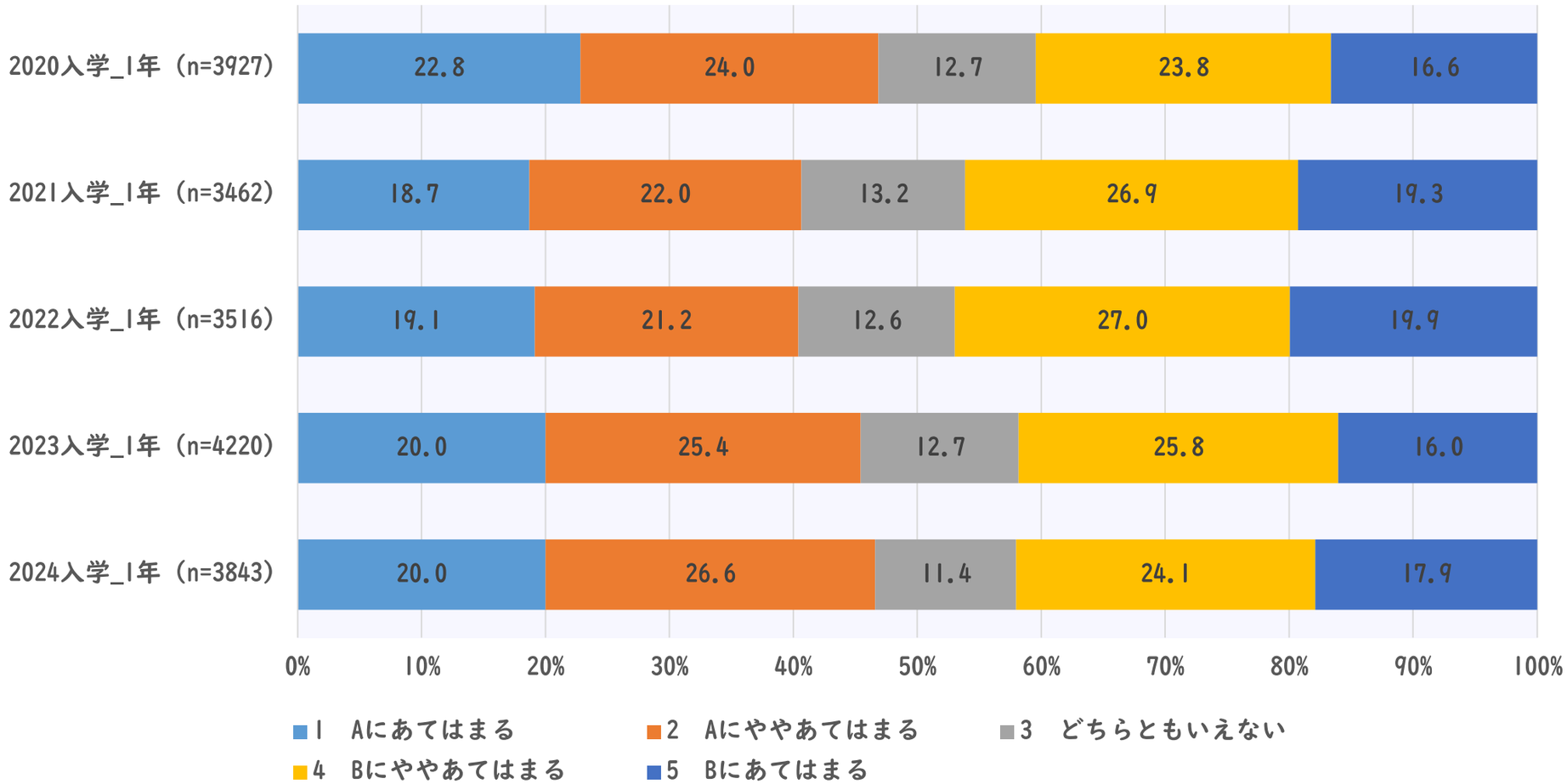
大学選択に役立った情報源（選択率%）

Q2-1_大学選択に役立った情報源_1位（選択率%）　全学／全学計



© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

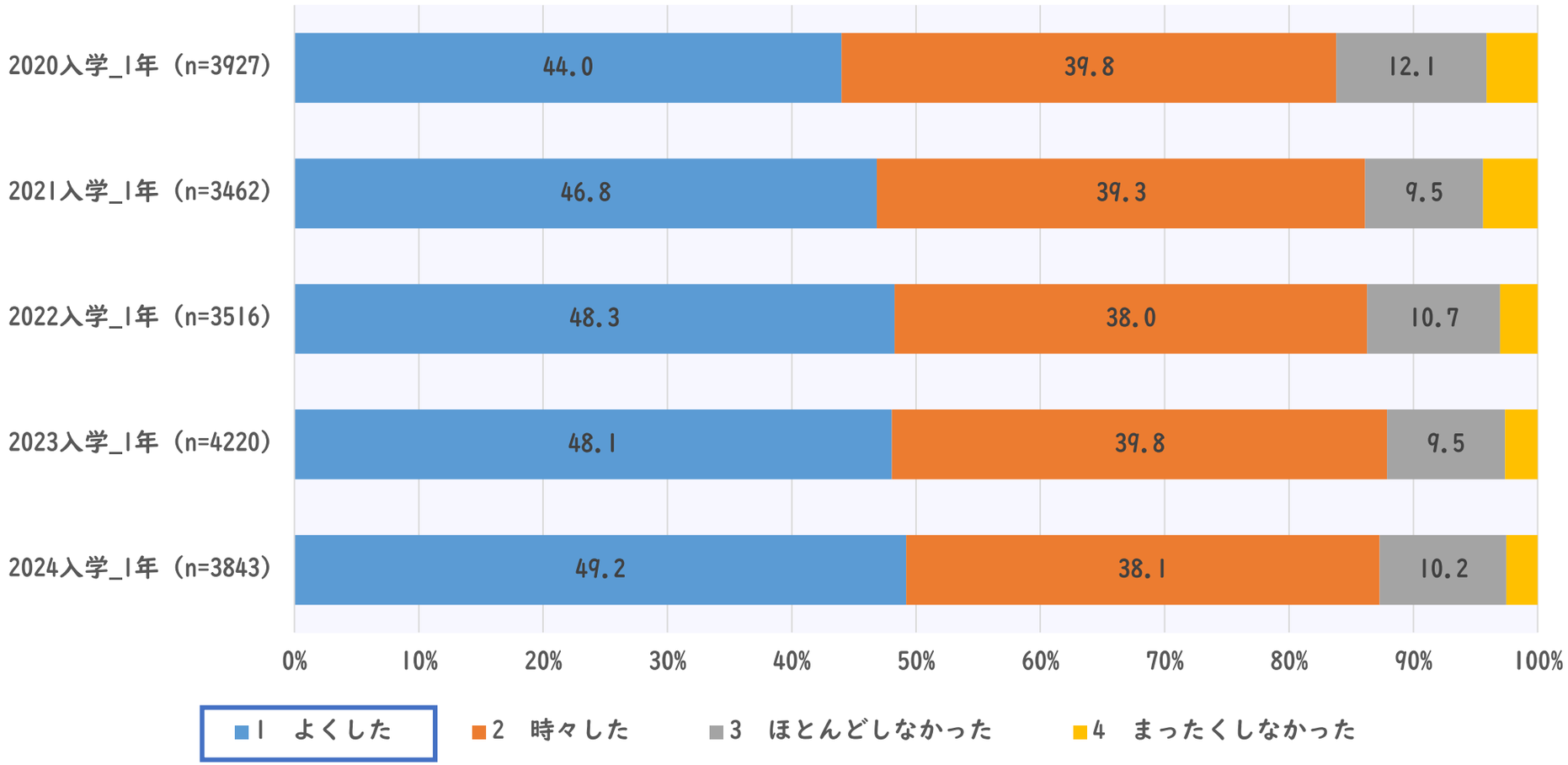
Q4-2_Aさまざまな学問分野を幅広く学びたい⇔B興味のある学問分野を深く追求したい（選択率%）　全学／全学計



© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

グループワークやディスカッションへの参加度（選択率%）

Q7_2_学びへの取り組み：授業中、グループワークやディスカッションに積極的に参加する（選択率%）　全学／全学計



© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

【大学全体】思考力総合スコア　1年生　入試区分別（平均値）

入試区分	2024年度 受検者数	1年次
一般選抜（旧：一般入試）	1,665	48.1
学校推薦型選抜_指定校推薦入試	748	44.3
学校推薦型選抜_付属・系列校推薦入試	326	46.5
学校推薦型選抜_一般・公募推薦入試	20	45.4
学校推薦型選抜_その他推薦入試	52	34.7
総合型選抜（旧：AO入試）	39	38.4
共通テスト利用入試（旧：センター試験利用入試）	162	53.8
留学生入試	26	36.1
その他	21	36.0
総数	3,059	46.7

※N数＝10名以下の入試区分学生は除外して集計しています

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

2024年度　2年生

■意識調査　（Webアンケート）
■学修成果　（GPS-Academic）

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

結果報告の観点と目的

入学から1年を経た時点での、学生の成長実感や学びに対する意識を確認する

2年次の大学の学びに対する意識

・どのような授業が有効か
・大学にどのような印象を持っているか
・成長実感を感じているか
└学びの目的意識との関係
└大学教育の満足度との関係

初年次教育

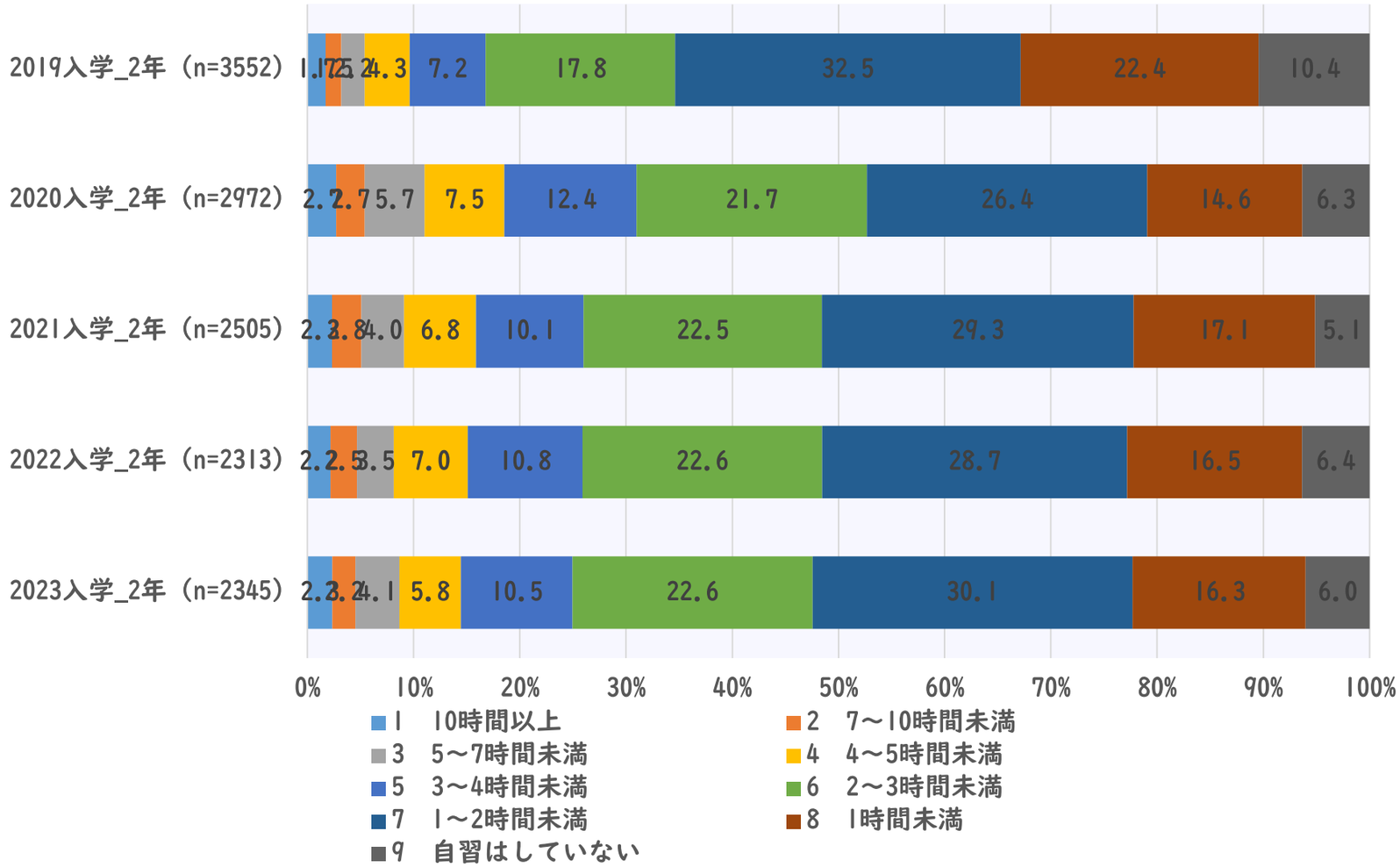
可視化された学生の意識から、
初年次教育のカリキュラム改革の参考材料とする

ブランディング

学生理解によって今後の学部の魅力化や
ステークホルダーへの発信の参考材料にする

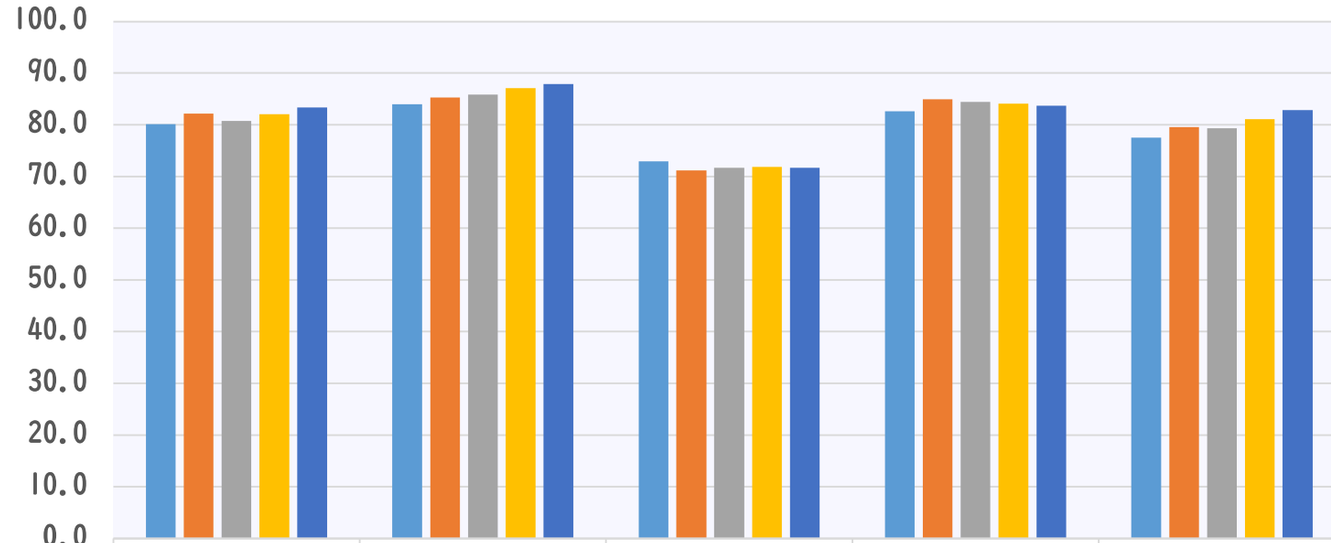
© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

Q.15 自習時間(大学の授業時間以外で、授業の調べ物や復習、課題作成、自主的な勉強など)



© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

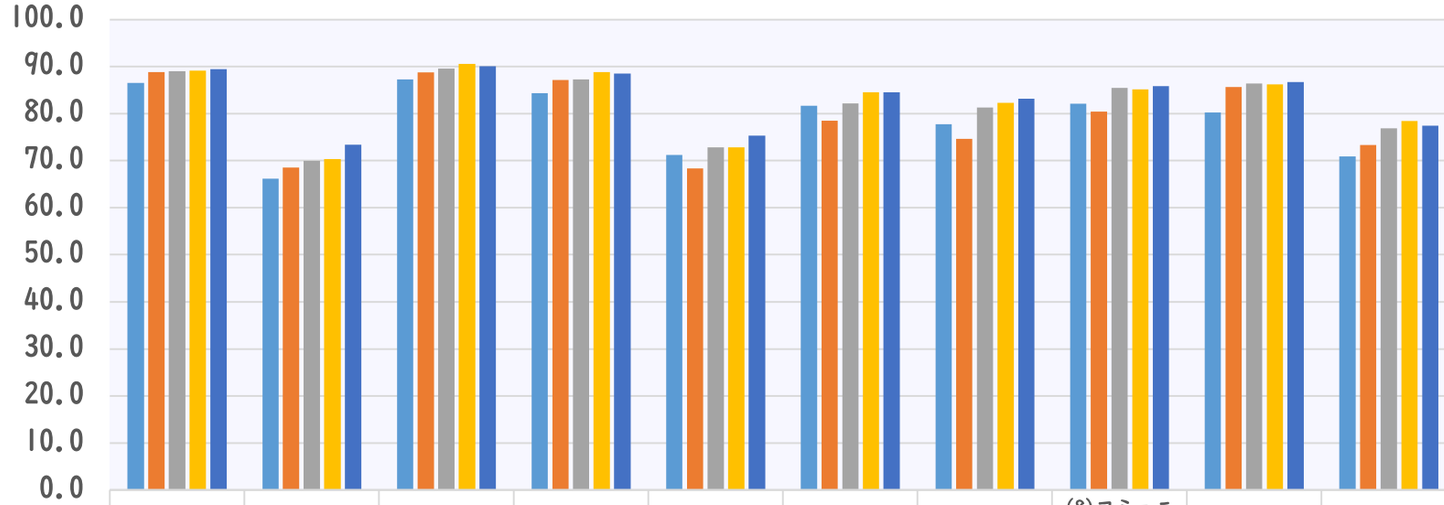
Q2_T_学びや普段の取り組み：肯定回答率（%）　全学／全学計



	(1)「正解」のない課題であっても、前向きに取り組もうとする	(2)普段から自分なりの意見や視点を持とうとしている	(3)失敗しそうであっても、いろいろなことに挑戦してみたい	(4)考え方や立場の異なるさまざまな人と交流したい	(5)高い目標を持って学ぼうと思っている
2019入学_2年（n=3552）	80.1	84.0	72.9	82.6	77.5
2020入学_2年（n=2972）	82.2	85.3	71.2	84.9	79.6
2021入学_2年（n=2505）	80.7	85.9	71.7	84.5	79.4
2022入学_2年（n=2313）	82.1	87.1	71.9	84.1	81.1
2023入学_2年（n=2345）	83.4	87.8	71.7	83.7	82.9

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

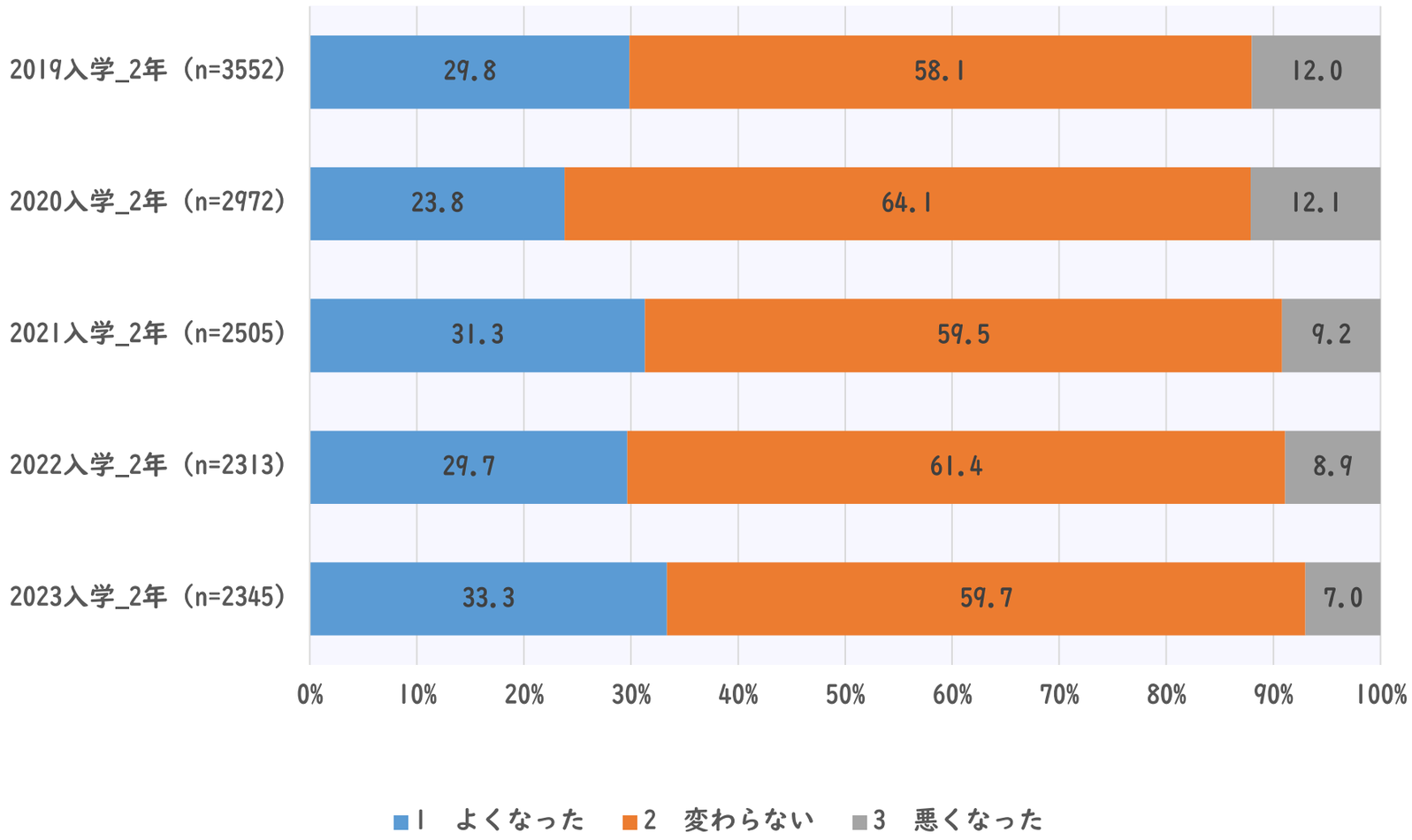
Q11_T_授業の役立ち度：肯定回答率（%）　全学／全学計



	(1)論理的・批判的思考力（与えられた情報をうのみにせず多角的に検討したうえで、論理的に分析することができる）	(2)数量的・統計的スキル（自然や社会的なことがらについて、数量や統計を利用して分析・理解することができる）	(3)情報リテラシー(多様な情報源から適切な情報を収集・分析し、ルールにのっとって活用することができる）	(4)問題解決力(問題を発見し、原因を分析したうえで、解決策を立案・実行することができる）	(5)チームワーク・リーダーシップ（他者に働きかけ、協力し合って行動することができる）	(6)プレゼンテーションスキル(聞く人にわかりやすいプレゼンテーションや資料作成を行うことができる）	(7)ディスカッションスキル(グループやチームで話し合う際、うまく意見交換ができる）	(8)コミュニケーションスキル(相手が何を考えているかをくみ取ることができる。自分の意見を十分に伝えることができる）	(9)文章作成力(読む人にわかりやすい文章で伝えることができる）	(10)語学力（英語またはその他の外国語を使いこなすことができる）
2019入学_2年（n=3552）	86.5	66.2	87.3	84.3	71.2	81.6	77.7	82.1	80.2	70.9
2020入学_2年（n=2972）	88.8	68.5	88.8	87.1	68.3	78.5	74.6	80.5	85.6	73.3
2021入学_2年（n=2505）	88.9	69.9	89.5	87.2	72.8	82.2	81.3	85.5	86.3	76.9
2022入学_2年（n=2313）	89.1	70.3	90.6	88.8	72.8	84.5	82.3	85.2	86.2	78.4
2023入学_2年（n=2345）	89.4	73.4	90.0	88.5	75.3	84.5	83.2	85.8	86.7	77.4

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

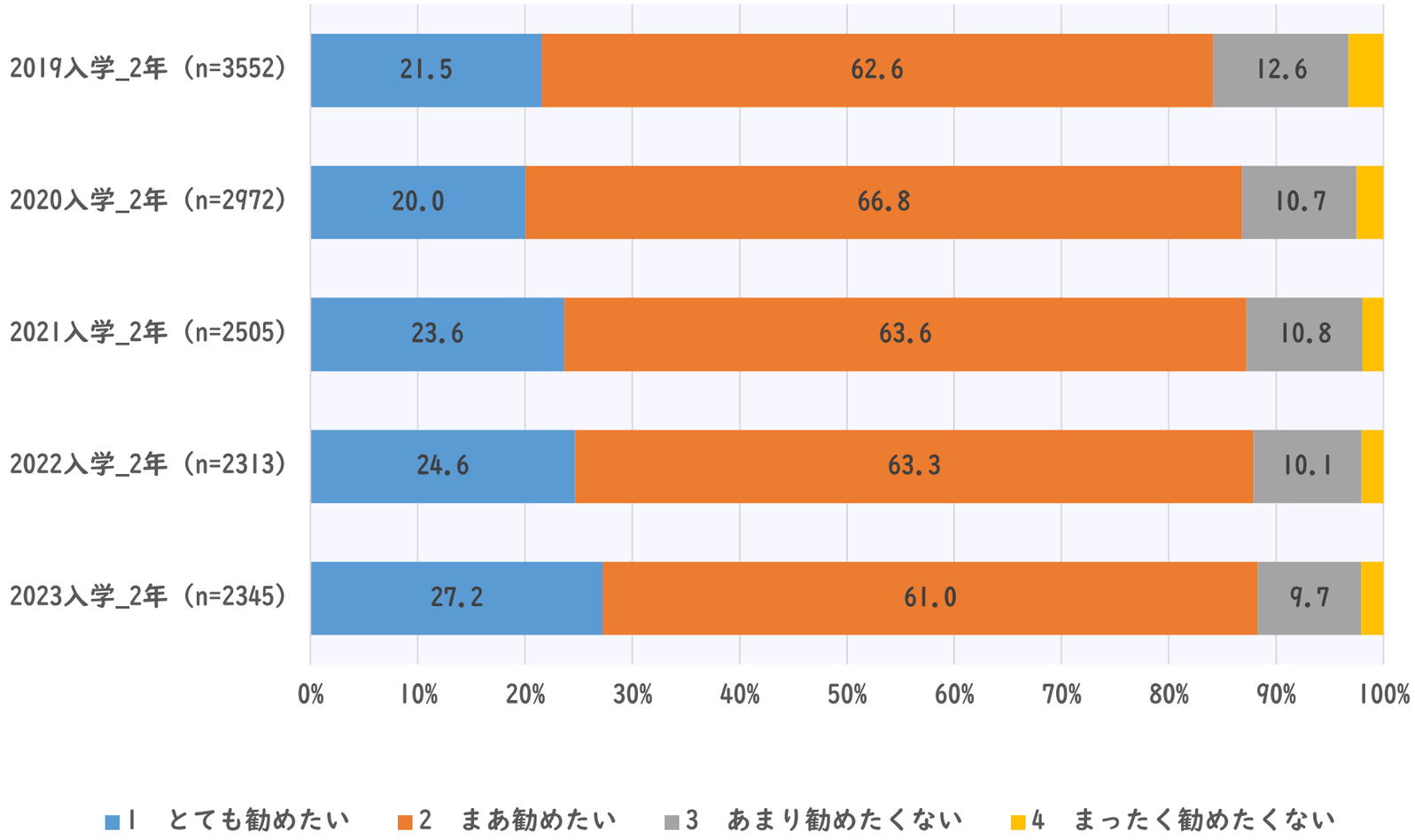
Q6_大学教育に対する印象　全学／全学計



© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

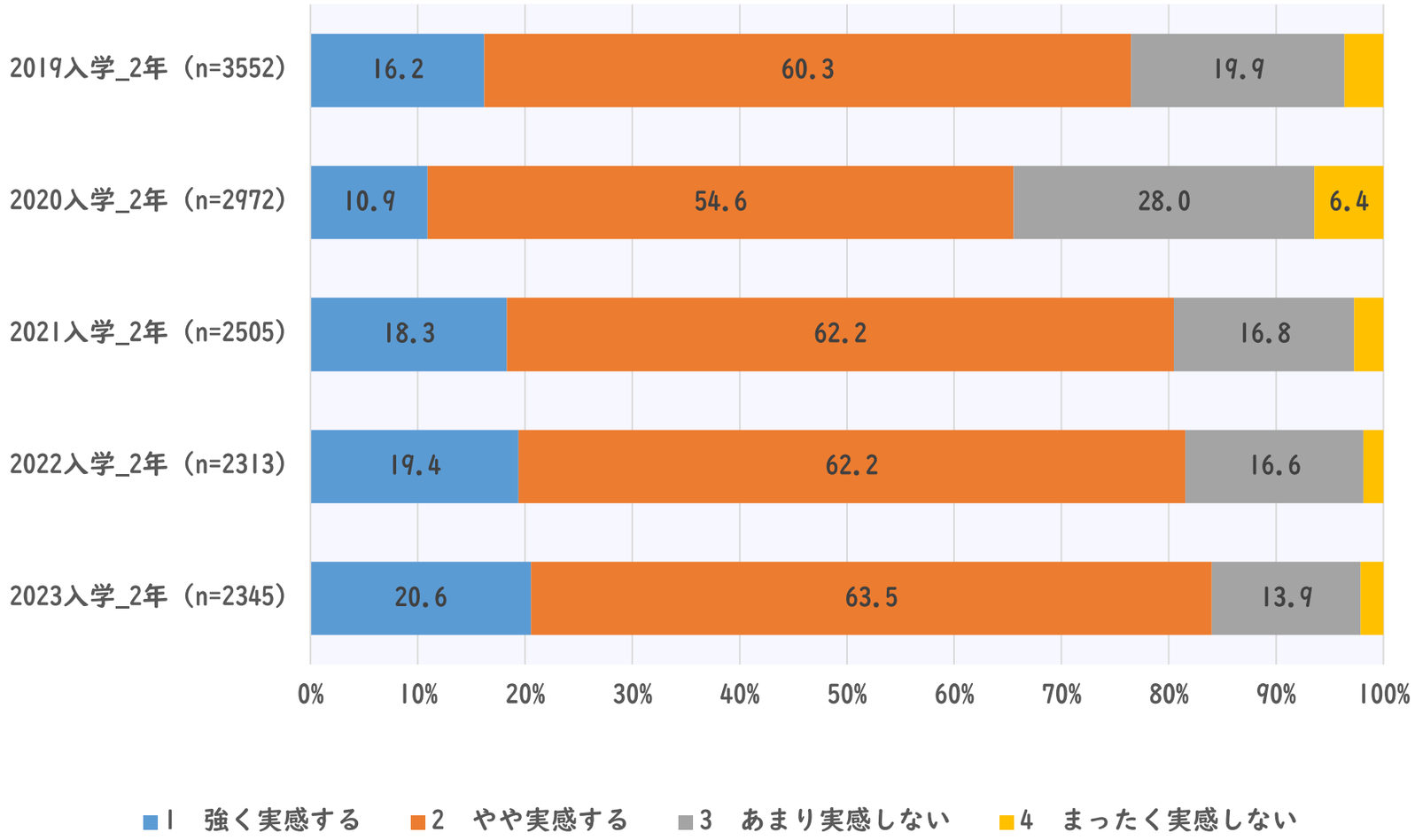
所属する学部・学科への入学を勧めたいと思うか（選択率%）

Q8_所属する学部・学科への入学を勧めたいと思うか　全学／全学計



© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

Q7_成長をした実感　全学／全学計



© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

学生の成長機会は、カリキュラムや学びの内容に問わず、大学生活の中で数多く存在している

専門分野の授業・研究

共通教育

サークル活動

海外留学

資格取得

コンテスト参加

アルバイト

ボランティア

学生自身が力を入れて取り組んだことから成長実感のきっかけを紐解く

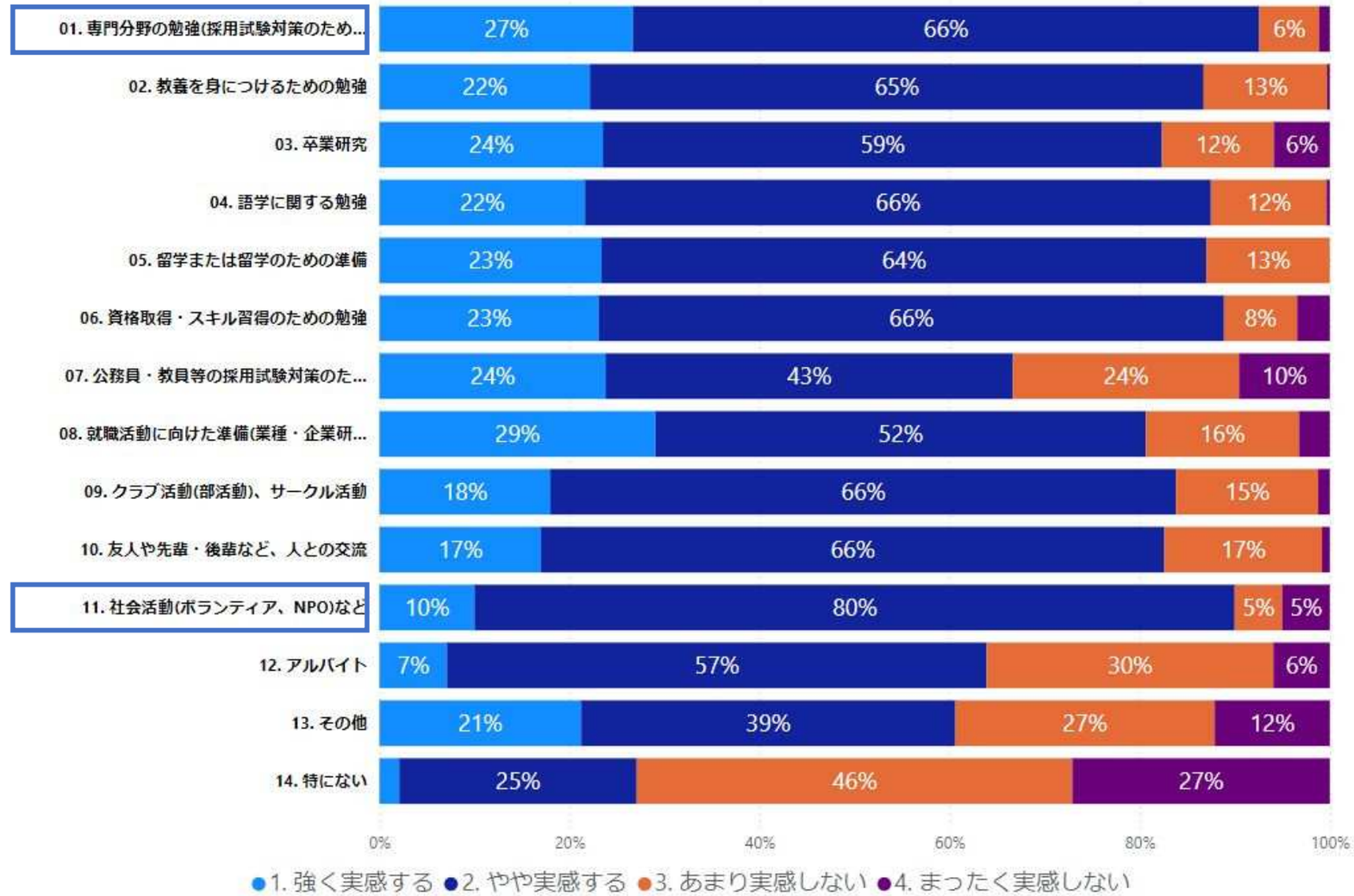
© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

【大学全体】成長実感×力を入れたこと　かけ合わせ分析　2024年度2年生

Benesse i-Career

※アンケートに二重で回答した回答者は集計から除外

★Q13-1 あなたがこれまでの大学生活の中で力を入れたことは何ですか。 次の1～14のうちから上位３つまで選んでください。 １位を選んでください。	人数
01. 専門分野の勉強(採用試験対策のための勉強を除く)	551
02. 教養を身につけるための勉強	361
03. 卒業研究	17
04. 語学に関する勉強	296
05. 留学または留学のための準備	77
06. 資格取得・スキル習得のための勉強	117
07. 公務員・教員等の採用試験対策のための勉強	21
08. 就職活動に向けた準備(業種・企業研究、人脈づくりなど)	31
09. クラブ活動(部活動)、サークル活動	328
10. 友人や先輩・後輩など、人との交流	247
11. 社会活動(ボランティア、NPO)など	20
12. アルバイト	169
13. その他	33
14. 特にない	48
合計	2316



© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

【大学全体】思考力総合スコア　１年次→２年次　入試区分別（平均値）

入試区分	人数	2年次	1年次	差分
一般選抜（旧：一般入試）	796	48.6	50.5	-1.9
学校推薦型選抜_指定校推薦入試	482	44.9	47.4	-2.5
学校推薦型選抜_付属・系列校推薦入試	161	47.7	48.3	-0.6
学校推薦型選抜_その他推薦入試	23	34.7	39.1	-4.4
総合型選抜（旧：AO入試）	21	39.7	45.7	-6.0
共通テスト利用入試（旧：センター試験利用入試）	98	52.0	53.7	-1.7
留学生入試	11	38.4	40.2	-1.8
総計	1609	47.1	49.2	-2.1

※N数＝10名以下の入試区分学生は除外して集計しています
※連続抽出データ

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

2024年度　3年生

■意識調査　（Webアンケート）
■学修成果　（GPS-Academic）

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

結果報告の観点と目的

専門的な学びを深めていく前時点での、学生の学習に対する姿勢を確認する

３年次の学習に対する姿勢

・学びの取り組む際に何を意識しているか
（全国ベンチマークと比較）
・学生時代にどのような経験をしてきたか
（全国ベンチマークと比較）
・自己を正確に客観視できているか

低学年時教育

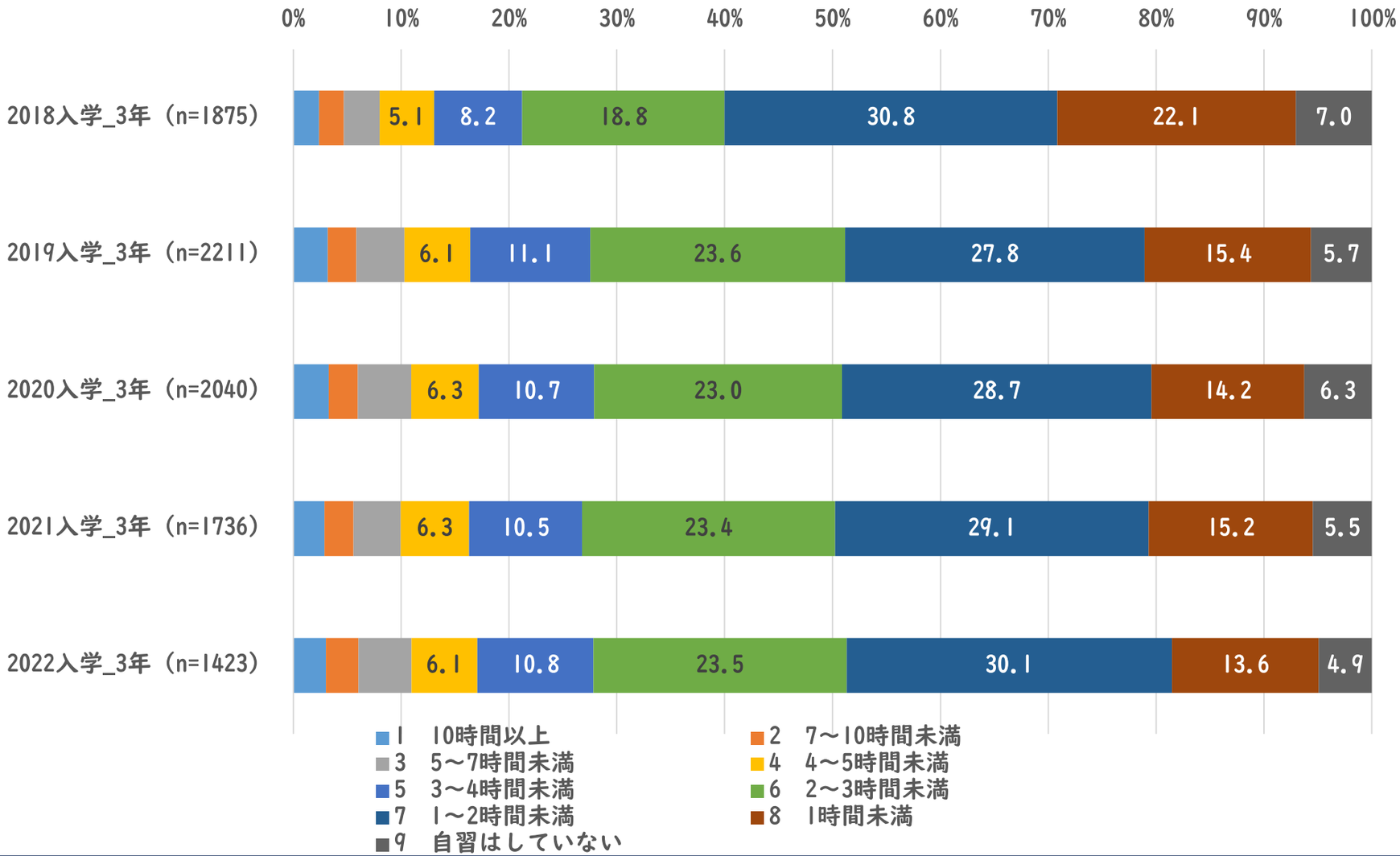
専門的な学びの土台となるスキル・意識を確認し
1.2年次のカリキュラム改定の参考材料とする

専門指導の改善

学生の保有するスキル・意識を把握することで3年次以降の専門指導の参考材料とする

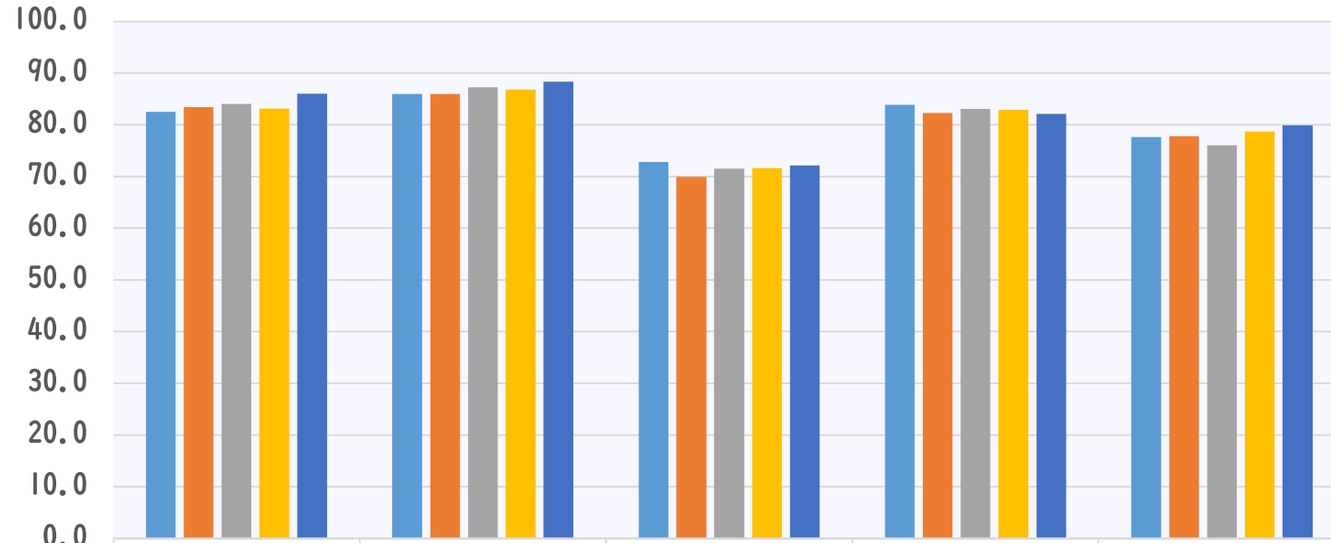
© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

Q.15 自習時間(大学の授業時間以外で、授業の調べ物や復習、課題作成、自主的な勉強など)



© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

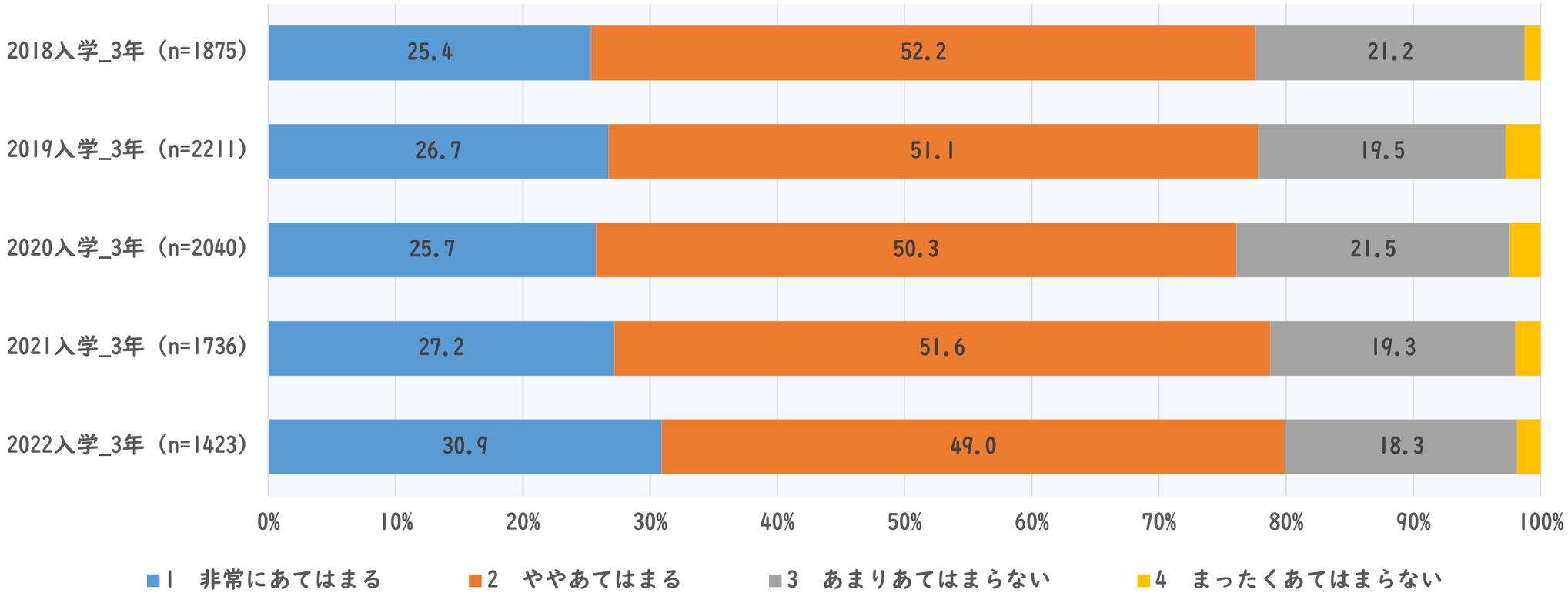
Q2_T_学びや普段の取り組み：肯定回答率（%）　全学／全学計



	(1)「正解」のない課題であっても、前向きに取り組もうとする	(2)普段から自分なりの意見や視点を持とうとしている	(3)失敗しそうであっても、いろいろなことに挑戦してみたい	(4)考え方や立場の異なるさまざまな人と交流したい	(5)高い目標を持って学ぼうと思っている
2018入学_3年（n=1875）	82.5	86.0	72.8	83.9	77.6
2019入学_3年（n=2211）	83.4	85.9	69.9	82.2	77.8
2020入学_3年（n=2040）	84.0	87.3	71.5	83.0	76.1
2021入学_3年（n=1736）	83.1	86.8	71.7	82.9	78.7
2022入学_3年（n=1423）	86.0	88.3	72.1	82.2	79.9

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

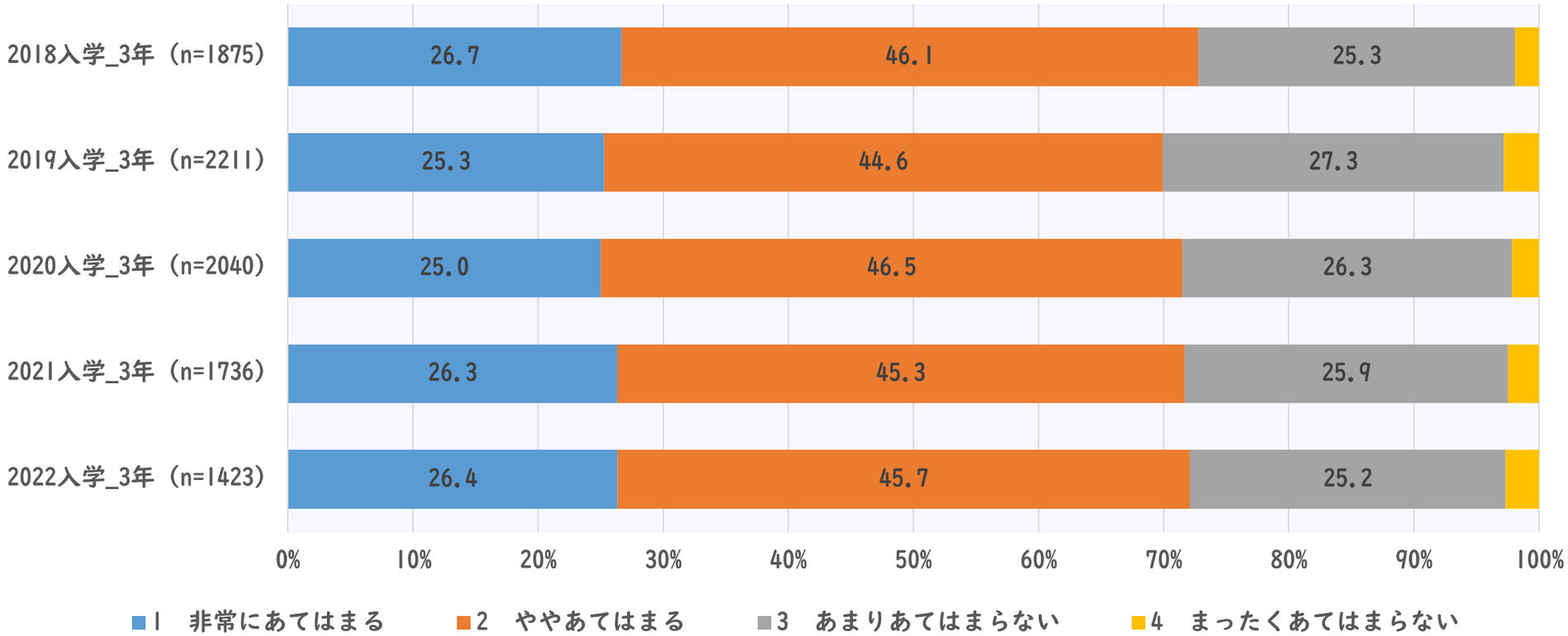
Q2_5_学びや普段の取り組み：高い目標を持って学ぼうと思っている（選択率%）　全学／全学計



選択肢	1	2	3	4
全国集計データ速報版（2024年度3年生入試偏差値60以上）	23.2	45.8	27.1	4.0

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

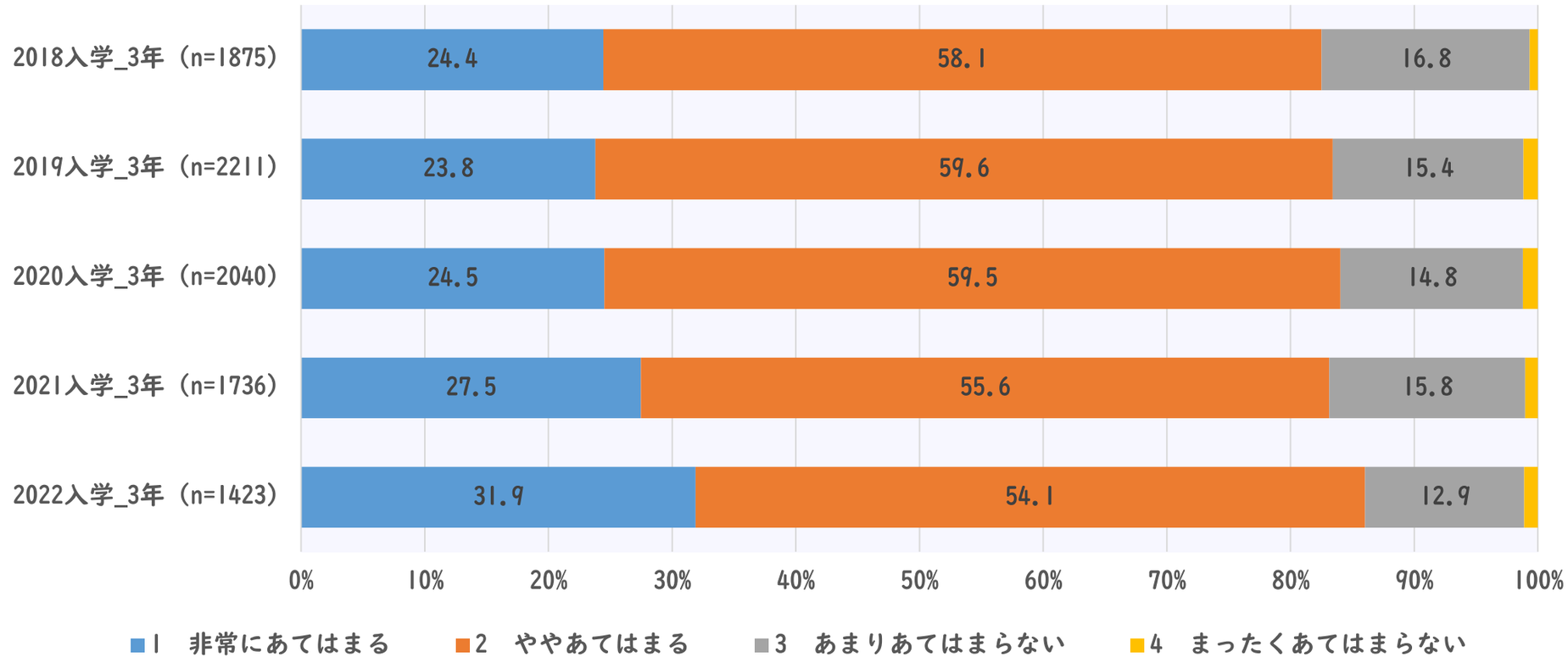
Q2_3_学びや普段の取り組み：失敗しそうであっても、いろいろなことに挑戦してみたい（選択率%）　全学／全学計



選択肢	1	2	3	4
全国集計データ速報版（2024年度3年生入試偏差値60以上）	20.2	38.8	34.9	6.1

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

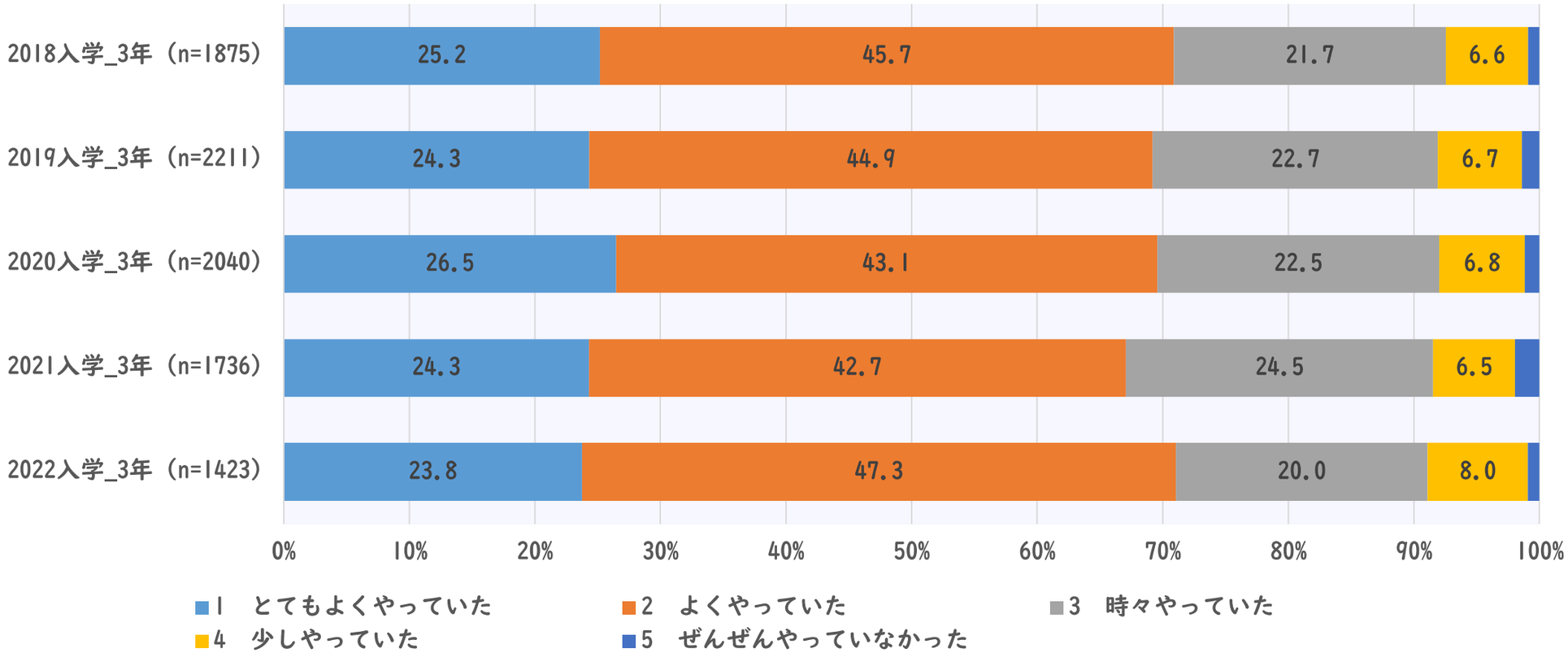
Q2_1_学びや普段の取り組み：「正解」のない課題であっても、前向きに取り組もうとする（選択率%）　全学／全学計



選択肢	1	2	3	4
全国集計データ速報版（2024年度3年生入試偏差値60以上）	26.5	51.8	19.4	2.3

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

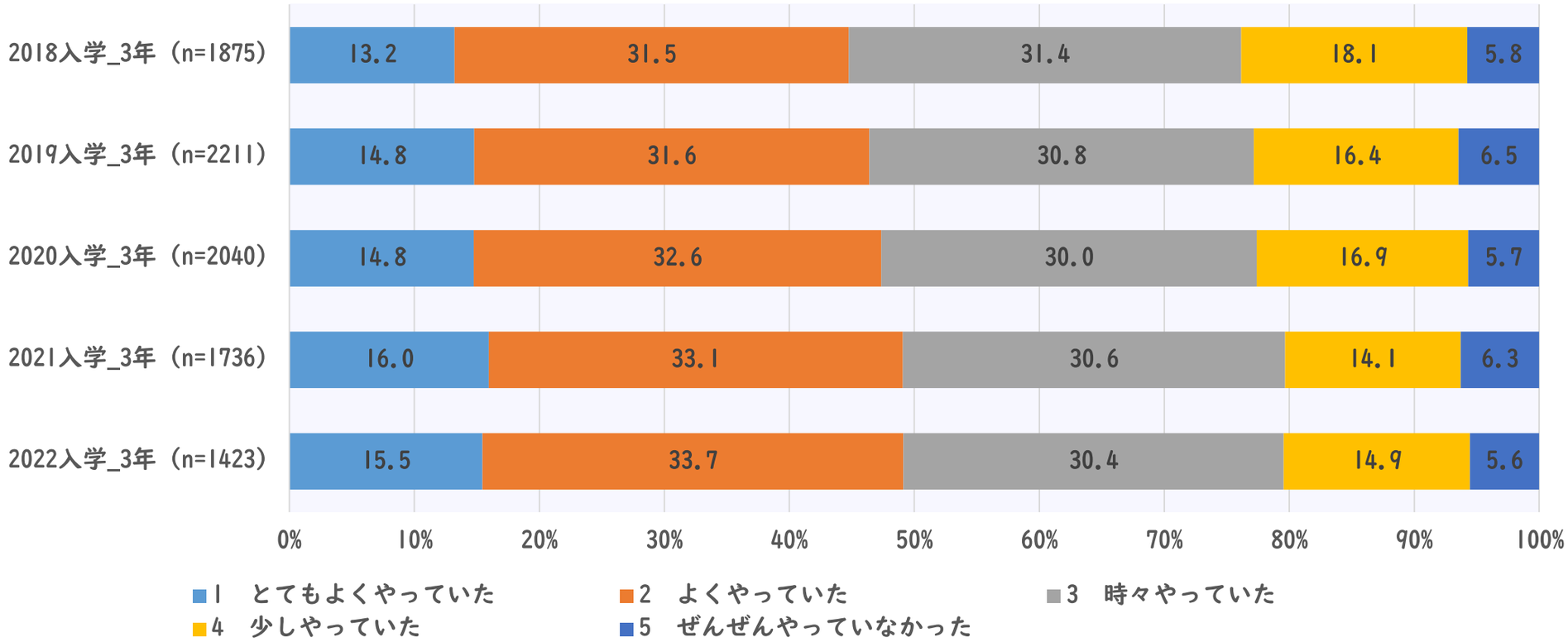
Q3_22_学生生活での行動：自分の価値観で良し悪しを決めつけず、相手の立場や体験を尊重し付き合った（選択率%）　全学／全学計



選択肢	1	2	3	4	5
全国集計データ速報版（2024年度3年生入試偏差値60以上）	25.8	38.3	23.8	9.8	2.3

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

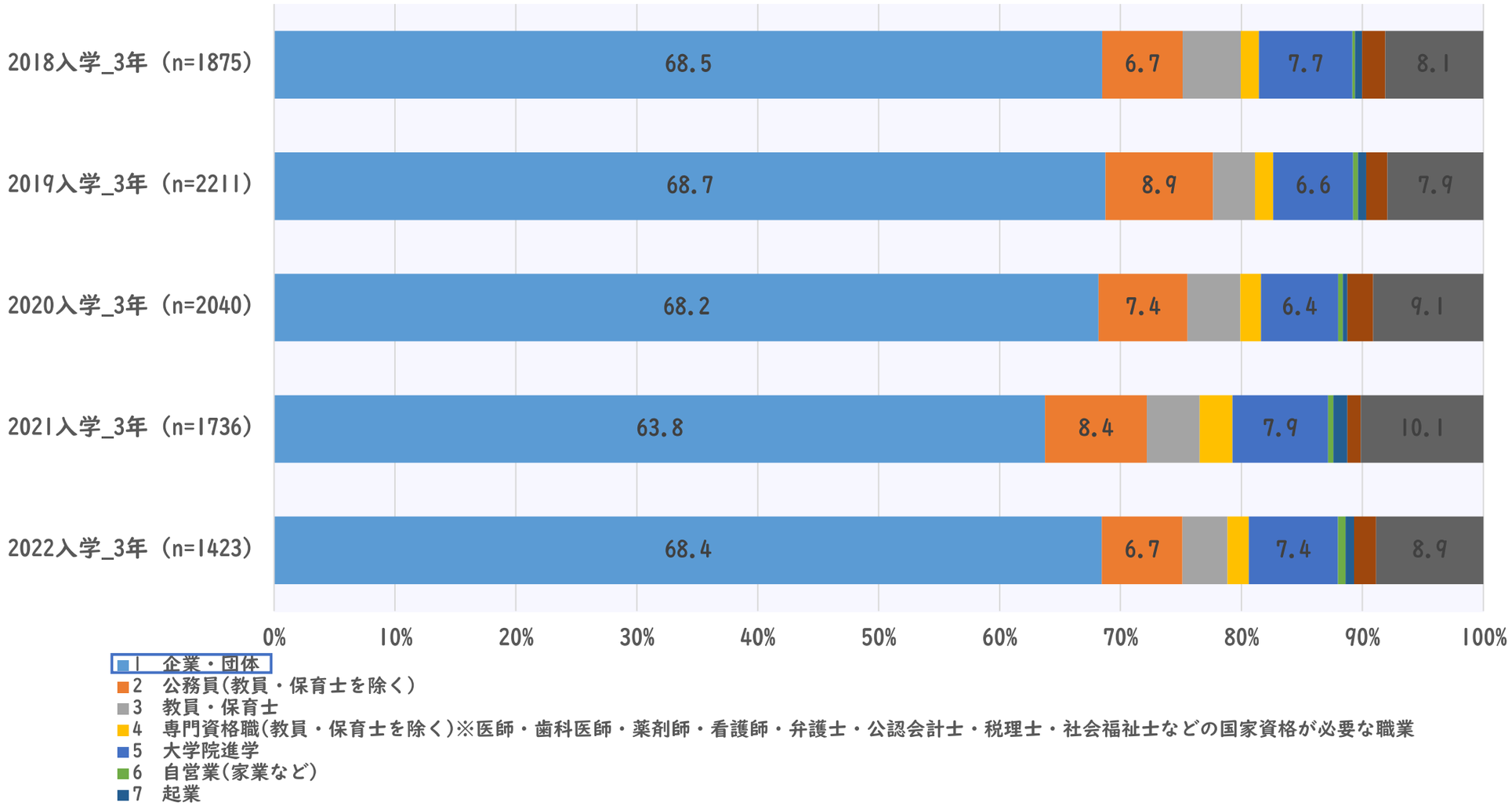
Q3_41_学生生活での行動：チーム内でトラブルが起こったとき、自ら働きかけて問題を解決した（選択率%）　全学／全学計



選択肢	1	2	3	4	5
全国集計データ速報版（2024年度3年生入試偏差値60以上）	13.5	26.0	29.0	20.8	10.7

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

Q26_大学卒業後の希望進路について（選択率%）　全学／全学計



© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.

【大学全体】思考力総合スコア　１年次→２年次→３年次　入試区分別（平均値）

入試区分	人数	３年次	２年次	１年次	１→３差分	２→３差分	１→２差分
一般選抜（旧：一般入試）	312	50.7	52.0	52.0	-1.4	-1.3	0.0
学校推薦型選抜（指定校推薦入試）	253	46.9	47.3	47.3	-0.4	-0.4	0.0
学校推薦型選抜（付属・系列校推薦入試）	79	51.8	50.2	50.4	1.4	1.6	-0.2
総合型選抜（旧：AO入試）	13	43.9	45.5	43.7	0.2	-1.6	1.8
共通テスト利用入試 （旧：センター試験利用入試）	54	54.9	54.1	55.4	-0.5	0.8	-1.3
総計	722	49.6	50.0	50.2	-0.6	-0.5	-0.2

※N数＝10名以下の入試区分学生は除外して集計しています
※連続抽出データ

© Benesse i-Career Co., Ltd.All Rights Reserved.